

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2013年7月10日～2028年5月8日	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないません。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	国内債券マザーファンド	国内の国債
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	超長期米国国債
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
	先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券））を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。 ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF ニ. 国内の債券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
組入制限	新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF ハ. 残存期間の短い国の債券 ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券））を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI® class A」の投資証券（米ドル建） ロ. 商品の指数を対象指数としたETF
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
分配方針	株式（投資信託証券）組入上限比率	
	先進国債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
	国内債券マザーファンド	
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	無制限
	先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	国内株式マザーファンド	
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド		
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド（投資信託証券）		
ダイワ・マネー・マザーファンド	純資産総額の30%以下	
分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

スマート・アロケーション・Dガード

運用報告書（全体版） 第11期

（決算日 2024年5月8日）
（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、値動きの異なる7つの資産クラスに分散投資を行なうとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み	期騰落率						
	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円
7期末(2020年5月8日)	9,991	0	△1.4	—	0.5	2.8	0.7	0.4	129
8期末(2021年5月10日)	10,146	0	1.6	—	11.8	63.3	11.9	8.2	148
9期末(2022年5月9日)	9,790	0	△3.5	—	3.2	17.8	4.2	2.9	78
10期末(2023年5月8日)	9,560	0	△2.3	—	8.3	42.6	9.0	6.7	64
11期末(2024年5月8日)	9,611	0	0.5	—	13.0	57.3	14.1	11.3	61

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当完成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,560円

期末：9,611円（分配金0円）

騰落率：0.5%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、商品市況および先進国株式市況が上昇したことや、為替相場において円安が進んだことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

スマート・アロケーション・Dガード

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率					
(期首) 2023年 5 月 8 日	9,560	—	—	8.3	42.6	9.0	6.7
5 月末	9,492	△0.7	—	8.7	42.8	9.3	7.2
6 月末	9,621	0.6	—	12.3	59.2	13.3	9.8
7 月末	9,636	0.8	—	12.5	57.6	13.6	10.3
8 月末	9,548	△0.1	—	11.5	52.8	12.6	8.3
9 月末	9,305	△2.7	—	9.0	41.4	9.9	7.4
10月末	9,156	△4.2	—	5.2	26.7	6.7	4.5
11月末	9,360	△2.1	—	9.1	43.4	10.5	7.2
12月末	9,495	△0.7	—	11.8	53.6	13.2	10.7
2024年 1 月末	9,445	△1.2	—	11.8	51.2	12.7	10.2
2 月末	9,465	△1.0	—	12.4	55.4	13.9	10.9
3 月末	9,597	0.4	—	12.4	57.0	14.3	11.8
4 月末	9,569	0.1	—	13.3	57.6	14.6	11.6
(期末) 2024年 5 月 8 日	9,611	0.5	—	13.0	57.3	14.1	11.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.5.9～2024.5.8)

■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利はおおむね上昇（債券価格は下落）しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より2023年10月にかけては、経済指標の上振れや金融引き締めの長期化が意識されたことなどを背景に、上昇基調で推移しました。11月から12月にかけては、経済指標が軟調となったことを受けて利上げサイクルの終了が意識されたことにより、金利は低下（債券価格は上昇）しました。2024年1月から当作成期末にかけては、市場予想を上回る経済指標などを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、金利は上昇しました。

■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、長期金利は上昇しました。

国内長期金利は、当作成期首より2023年6月にかけて、欧米の金融不安が落ち着いたことで安定して、0.4%から0.5%前後で推移しました。7月から8月にかけては、日銀が金融政策決定会合で長短金利操作の運用を柔軟化することを決定した影響などから長期金利は上昇し、0.6%前後で推移しました。9月から10月にかけては、米国金利の上昇を受けて国内金利も上昇し、0.7%から1.0%前後で推移しました。11月から12月にかけては、米国で利上げサイクルの終了が意識されたことにより、国内長期金利は低下基調で推移しました。2024年1月から当作成期末にかけては、過度な利下げ織り込みが後退したことで米国金利が上昇したことや、日銀によるマイナス金利政策解除などを受けて、国内長期金利は上昇しました。

■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、米ドル建新興国債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は横ばいで推移しました。2023年7月には、米国経済の底堅さが確認され投資家の市場心理が改善する中で、スプレッドは縮小しました。9月には、米国の金融引き締め長期化観測から米国金利が上昇したことを受け、スプレッドは拡大しました。2024年に入り、新興国での新発債の発行増加や中東情勢の緊迫などを受けて、スプレッドは拡大傾向で推移しました。当作成期末にかけては、投資家のリスク選好姿勢の改善などを背景に、特に低格付け国などにおいてスプレッドが大きく縮小しました。

■超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は上昇しました。

米国債券市場では、当作成期首より、経済指標の上振れや過度な信用不安の後退などを背景に、早期の引き締め終了期待がはく落したことから、金利は上昇しました。2023年6月以降も、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを公表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことから、金利上昇が継続しました。しかし11月から2023年末にかけては、F R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことで、金利は低下基調で推移しました。2024年に入ってからは、底堅い米国経済を背景に経済指標が市場予想を上回ったことなどから、金利は反転しました。その後も、利下げ織り込みのはく落により、金利は上昇基調で推移しました。

■米ドル建てハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は上昇しました。

当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げの実施や早期の引き締め終了期待のはく落により、ハイイールド債券はスプレッド（米国国債との利回り格差）を拡大するとともに金利も上昇しました。2023年7月から10月まで、スプレッドはレンジ内で推移したものの、F R Bが金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどからハイイールド債券の金利は上昇しました。11月から年末にかけては、米国経済の減速懸念から早期の利下げを急速に織り込む形で、ハイイールド債券の金利は低下しました。2024年1月以降は、米国経済の底堅さが確認されたことや、F R B高官から早期の利下げをけん制する発言があったことなどから、ハイイールド債券の金利は上昇しました。4月下旬以降は、株高を受けてリスク選好姿勢が強まったことから、ハイイールド債券はスプレッドを縮小するとともに金利も低下しました。

■先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、米国のインフレ警戒感の後退、中国の経済対策への期待から欧米株ともに上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やF R B（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などから長期金利が大幅に上昇したことを受け、株価は下落しました。10月に入ると、つなぎ予算の成立により政府機関の閉鎖が回避され一時的に反発しましたが、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化、長期金利のさらなる上昇などが嫌気され、続落しました。11月以降は、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化し金利が低下したことやF R B議長の見通しを受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、急上昇しました。2024年1月に入ると、台湾の半導体企業が強気見通しを出したことが好感され、株価は続伸しました。4月以降は、米国の利下げ期待が後退したことや、中東情勢への懸念が高まったことなどの影響により株価は下落しましたが、米国の半導体関連株の買い戻しや中東情勢への懸念の後退を主因に下げ幅を縮小し、当作成期末を迎えました。

■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は大幅に上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、コロナ禍からの経済活動正常化や供給制約解消により企業業績の回復が期待されたことなどから、大幅に上昇しました。2023年7月に入り、日銀の政策修正観測や米国における長期金利の上昇などから高値圏での保ち合いとなりましたが、8月半ばに発表された2023年4-6月期GDP（国内総生産）成長率が予想を上回る高い伸びとなったことなどが好感され、再び上昇しました。9月下旬以降は、米国における長期金利の上昇や景気の先行き不透明感、パレスチナ情勢の悪化などが懸念され、反落しました。11月以降は、欧米におけるインフレ率の鈍化や金利の低下、良好な企業決算や株主還元拡充の発表などが好感された一方、日米の金利差縮小による円高進行などが懸念され、狭いレンジでの推移となりました。2024年1月以降は、企業業績面での高い評価に加え、新NISA（少額投資非課税制度）を通じた資金流入や海外投資家による日本株投資の積極化、円安進行などが好感され、急上昇しました。3月下旬以降は、中東情勢の悪化や米国の利下げ開始の後ずれ観測、半導体関連企業の予想を下回る決算発表などを受け、やや反落して当作成期末を迎えました。

■新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米国でのA I（人工知能）関連の半導体企業の強気見通しや債務上限問題の解決、インフレ率の鈍化などが好感され、大幅に上昇しました。2023年8月以降は、米国内債の増発やF R B（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などによる長期金利の大幅な上昇、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化などが嫌気され、10月末にかけて下落しました。11月以降は、約1年ぶりに実施された米中首脳会談による地政学リスクの後退などを背景に、上昇しました。その後は、A I関連の半導体関連企業のけん引、中国の全国人民代表大会で強気な経済成長目標が打ち出され、景気刺激策への期待が強まったことなどを背景に、上昇基調で推移しました。

■商品（コモディティ）市況

商品市況は、エネルギー、メタル、農産物のすべてのセクターが上昇しました。

原油（WT I）は、2023年7月から、インフレ圧力緩和に伴う米国の利上げ長期化懸念の後退や、ウクライナ情勢悪化によるロシア産原油等の輸出停滞観測、サウジアラビアとロシアが原油供給制限を年末まで延長すると表明したことなどから、上昇しました。10月からは、景気減速懸念やO P E C（石油輸出国機構）と非加盟の主要産油国からなるO P E Cプラスが追加の協調減産を見送ったことなどから、12月にかけて下落しました。その後は、中東情勢の悪化が原油供給に悪影響を及ぼすとの見方などから、当作成期末にかけて上昇しました。メタルセクターは、当作成期首から軟調となりました。2023年10月以降は、地政学リスクの高まりから安全資産としての需要が増加したことを受けて貴金属が上昇し、中国の景気刺激策などによる需要増加が期待された産業金属も上昇しました。農産物セクターは、主要穀物が軟調に推移した一方で、不作による供給懸念からココアやオレンジジュースが堅調に推移しました。

■国内短期金融市況

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀がマイナス金利政策を解除した影響により、当作成期末にかけて国庫短期証券（3カ月物）の利回りは上昇しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2023年10月にかけて、過度な信用不安の後退や海外主導で金利が上昇したことなどを受けて円安で推移しました。11月から12月にかけては、日銀による政策修正や金利が低下したことなどを受けて、円高で推移しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安に転じました。その後は、日銀によるマイナス金利政策解除の発表を受けて円高となる局面もありましたが、主要国の堅調な経済指標により金利が上昇したことなどを受けて、当作成期末にかけて円安基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建ハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

今後も「“RICI[®]” ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2023.5.9～2024.5.8)

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定しました（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました（Dガード戦略）。

当作成中にDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を変更し、45%程度から100%程度の間で推移させました。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

先進国（日本を除きます。以下同じ。）株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内株式マザーファンド

TOPIX先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。また、日銀がマイナス金利政策を解除した後、残存期間の短い国債に投資を再開し、おおむね70～80%程度の組入比率としました。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびETFに投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

当作成期は「RICI[®] ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。また、為替変動リスクを抑えるため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年5月9日 ～2024年5月8日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	514

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目指します（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国（日本を除きます。以下同じ。）の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建てハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、先進国（日本を除きます。）の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

今後も「RICI[®] ファンド クラスA」ならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.5.9~2024.5.8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	130円	1.375%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,457円です。
(投 信 会 社)	(57)	(0.605)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(68)	(0.715)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.007	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(1)	(0.006)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	7	0.076	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.048)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.020)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	138	1.458	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

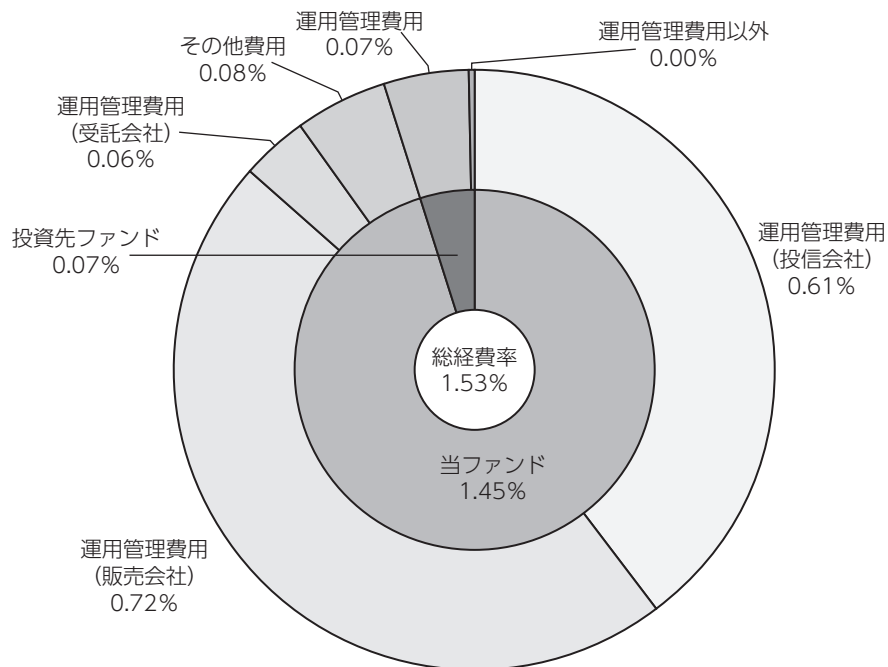
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.53%です。



総経費率 (①+②+③)	1.53%
①当ファンドの費用の比率	1.45%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.07%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワRICI [®] ヘッジ型 マザーファンド	17,852	13,539	14,605	11,281
新興国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンド	8,439	8,034	7,016	6,560
国内株式マザーファンド	186	483	182	468
国内債券マザーファンド	5,155	5,504	4,982	5,295
先進国債券マザーファンド	28,133	40,114	26,174	36,864
先進国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンド	3,092	7,605	2,774	6,688
新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	13,456	11,564	11,539	9,731
超長期米国国債(為替ヘッジあり) マザーファンド	17,563	16,230	15,292	13,701
米ドル建ハイイールド債券 (為替ヘッジあり)マザーファンド	13,869	15,591	11,785	13,073
ダイワ・マネー・マザーファンド	18,084	18,374	18,084	18,374

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) 新興国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 国内株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
区 分	百万円 999	百万円 -	% -	百万円 -	百万円 -	% -
公社債	7,321	1,175	16.1	7,999	1,062	13.3
株式先物取引	350,416	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 先進国株式 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) 超長期米国国債 (為替ヘッジあり) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(10) 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(11) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

項目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	4千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0千円
(B) / (A)	0.1%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種類	期 首	当 期	末
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	5,952	9,200	7,168
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	3,042	4,465	4,420
国内株式マザーファンド	82	87	265
国内債券マザーファンド	2,234	2,407	2,511
先進国債券マザーファンド	11,465	13,423	20,726
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	1,218	1,535	4,172
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	4,958	6,875	6,012
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	6,567	8,838	7,673
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	5,079	7,163	8,279

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	7,168	11.5
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	4,420	7.1
国内株式マザーファンド	265	0.4
国内債券マザーファンド	2,511	4.0
先進国債券マザーファンド	20,726	33.3
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	4,172	6.7
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	6,012	9.7
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	7,673	12.3
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	8,279	13.3
コール・ローン等、その他	948	1.7
投資信託財産総額	62,181	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、アメリカ・ドル=154.95円、1カナダ・ドル=112.81円、1オーストラリア・ドル=102.03円、1香港ドル=19.81円、1シンガポール・ドル=114.35円、1ニュージーランド・ドル=92.86円、1イギリス・ポンド=193.66円、1イスラエル・シケル=41.888円、1スイス・フラン=170.46円、1トルコ・リラ=4.804円、1デンマーク・クローネ=22.32円、1ノルウェー・クローネ=14.17円、1スウェーデン・クローネ=14.24円、1メキシコ・ペソ=9.164円、100韓国ウォン=11.37円、1オファショア人民元=21.436円、1マレーシア・リンギット=32.66円、1南アフリカ・ランド=8.37円、1タイ・バーツ=4.19円、1ポーランド・ズロチ=38.621円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（44,616千円）の投資信託財産総額（47,810千円）に対する比率は、93.3%です。
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（119,414千円）の投資信託財産総額（144,281千円）に対する比率は、82.8%です。
先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（343,402千円）の投資信託財産総額（349,793千円）に対する比率は、98.2%です。
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（147,373千円）の投資信託財産総額（199,581千円）に対する比率は、73.8%です。
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（439,953千円）の投資信託財産総額（447,450千円）に対する比率は、98.3%です。
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（47,768千円）の投資信託財産総額（49,231千円）に対する比率は、97.0%です。
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（375,535千円）の投資信託財産総額（397,110千円）に対する比率は、94.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	62,181,312円
コール・ローン等	948,173
ダイワRIC [®] ヘッジ型マザーファンド(評価額)	7,168,690
新興国株式(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	4,420,819
国内株式マザーファンド(評価額)	265,771
国内債券マザーファンド(評価額)	2,511,815
先進国債券マザーファンド(評価額)	20,726,529
先進国株式(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	4,172,955
新興国債券(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	6,012,961
超長期米国国債(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	7,673,605
米ドル建ハイイールド債券(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	8,279,994
(B) 負債	417,632
未払信託報酬	415,266
その他未払費用	2,366
(C) 純資産総額(A - B)	61,763,680
元本	64,265,403
次期繰越損益金	△ 2,501,723
(D) 受益権総口数	64,265,403口
1万口当り基準価額(C / D)	9,611円

*期首における元本額は67,848,740円、当作成期間中における追加設定元本額は1,296,510円、同解約元本額は4,879,847円です。
 *当期末の計算口数当りの純資産額は9,611円です。
 *当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,501,723円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,840円
受取利息	149
支払利息	△ 1,989
(B) 有価証券売買損益	1,186,560
売買益	3,590,696
売買損	△2,404,136
(C) 信託報酬等	△ 848,812
(D) 当期損益金(A + B + C)	335,908
(E) 前期繰越損益金	△5,297,697
(F) 追加信託差損益金	2,460,066
(配当等相当額)	(2,822,976)
(売買損益相当額)	(△ 362,910)
(G) 合計(D + E + F)	△2,501,723
次期繰越損益金(G)	△2,501,723
追加信託差損益金	2,460,066
(配当等相当額)	(2,822,976)
(売買損益相当額)	(△ 362,910)
分配準備積立金	485,806
繰越損益金	△5,447,595

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,822,976
(d) 分配準備積立金	485,806
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,308,782
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,308,782
(h) 受益権総口数	64,265,403口

【注記】

「スマート・アロケーション・Dガード」「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®]” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（スマート・アロケーション・Dガード）が投資対象としている「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」の決算日（2023年10月25日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2024年5月8日）現在におけるダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの主要な売買銘柄
投資証券

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
"RICI [®] ファンド クラスA (ケイマン諸島)		9,181,903	71,220	7,756	"RICI [®] ファンド クラスA (ケイマン諸島)		8,747,522	70,067	8,009

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年5月8日現在におけるダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド（61,106千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2024年5月8日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
INVESCO DB COMMODITY INDEX T	0.2	4	723	1.5

ファンド名	2024年5月8日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
"RICI [®] ファンド クラスA	4,987,801	282	43,807	92.0

(注1) 邦貨換算金額は、2024年5月8日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

先進国債券マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

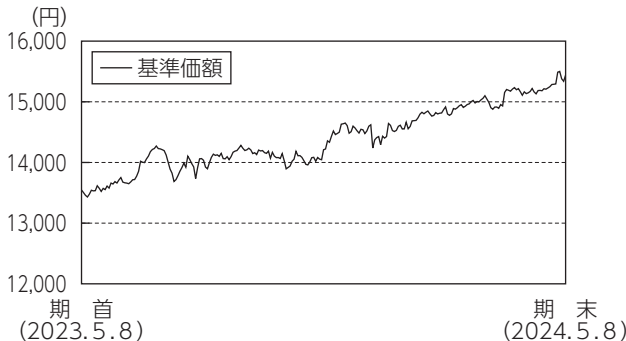
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		F T S E 世界国債 インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 入 率 組 比	債 先 比 率	券 物 率 %
	円	%	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)2023年 5月 8日	13,545	-	13,870	-	94.4	-	-
5月末	13,685	1.0	14,047	1.3	96.0	-	-
6月末	14,229	5.0	14,583	5.1	90.7	-	-
7月末	13,916	2.7	14,230	2.6	93.2	-	-
8月末	14,282	5.4	14,647	5.6	93.2	-	-
9月末	14,066	3.8	14,446	4.2	95.4	-	-
10月末	14,045	3.7	14,407	3.9	96.4	-	-
11月末	14,547	7.4	14,992	8.1	93.4	-	-
12月末	14,552	7.4	14,893	7.4	92.8	-	-
2024年 1月末	14,812	9.4	15,267	10.1	94.2	-	-
2月末	15,005	10.8	15,457	11.4	91.8	-	-
3月末	15,199	12.2	15,643	12.8	93.7	-	-
4月末	15,488	14.3	15,901	14.6	93.8	-	-
(期末)2024年 5月 8日	15,440	14.0	15,853	14.3	94.6	-	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,545円 期末：15,440円 騰落率：14.0%

【基準価額の主な変動要因】

先進国 (日本を除きます。以下同じ) 国債に投資した結果、金利はおおむね上昇 (債券価格は下落) したものの、円安が進んだため、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○先進国債券市況

主要国の国債金利はおおむね上昇しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より2023年10月にかけては、経済指標の上振れや金融引き締め長期化が意識されたことなどを背景に、上昇基調で推移しました。11月から12月にかけては、経済指標が軟調となったことを受けて利上げサイクルの終了が意識されたことにより、金利は低下しました。2024年1月から当作成期末にかけては、市場予想を上回る経済指標などを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、金利は上昇しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2023年10月にかけて、過度な信用不安の後退や海外主導で金利が上昇したことを受け、円安で推移しました。11月から12月にかけては、日銀による政策修正や金利が低下したことを受け、円高で推移しました。2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安に転じました。その後は、日銀によるマイナス金利政策解除の発表を受けて円高となる局面もありましたが、主要国の堅調な経済指標により金利が上昇したことを受けて、当作成期末にかけて円安基調で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	13 (13)
(その他)	(0)
合 計	13

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

先進国債券マザーファンド

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 713	千アメリカ・ドル 724 (-)
	カナダ	千カナダ・ドル 11	千カナダ・ドル 22 (-)
	シンガポール	千シンガポール・ドル 3	千シンガポール・ドル 5 (-)
	イギリス	千イギリス・ポンド 44	千イギリス・ポンド 33 (-)
	中国	千オフショア人民元 816	千オフショア人民元 60 (-)
	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 3	千ユーロ 5 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 3	千ユーロ 12 (-)

		買 付 額	売 付 額
外	ユーロ (フランス)	千ユーロ 134	千ユーロ 185 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 80	千ユーロ 91 (-)
	ユーロ (スペイン)	千ユーロ 59	千ユーロ 79 (-)
国	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 133	千ユーロ 107 (-)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 415	千ユーロ 482 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6% 2026/2/15	26,442	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6% 2026/2/15	50,543
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	18,801	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	20,153
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.5% 2036/2/15	18,234	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.5% 2030/5/25	16,963
CHINA GOVERNMENT BOND (中国) 2.89% 2031/11/18	16,635	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.5% 2036/2/15	16,917
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.85% 2027/1/15	13,492	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2048/5/15	15,227
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.625% 2053/2/15	9,938	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 1.75% 2024/11/25	7,674
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 5.25% 2028/11/15	9,113	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.85% 2027/1/15	7,451
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 5.5% 2031/1/4	8,601	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1% 2025/8/15	5,336
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2048/5/15	8,484	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア) 4.75% 2044/9/1	4,863
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.5% 2030/5/25	8,419	SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 2.15% 2025/10/31	4,636

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期 区分	当 額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	末		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			残 存 期 間 別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,100	千アメリカ・ドル 1,033	千円 160,210	% 46.1	% -	% 23.1	% 2.8	% 20.2
カナダ	千カナダ・ドル 38	千カナダ・ドル 43	4,930	1.4	-	1.4	-	-
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 42	千オーストラリア・ドル 42	4,358	1.3	-	1.3	-	-
シンガポール	千シンガポール・ドル 8	千シンガポール・ドル 6	792	0.2	-	0.2	-	-
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 10	千ニュージーランド・ドル 8	766	0.2	-	0.2	-	-
イギリス	千イギリス・ポンド 93	千イギリス・ポンド 87	16,967	4.9	-	3.8	1.1	-
イスラエル	千イスラエル・シケル 26	千イスラエル・シケル 21	901	0.3	-	0.3	-	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 31	千デンマーク・クローネ 38	859	0.2	-	0.2	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 14	千ノルウェー・クローネ 13	190	0.1	-	-	-	0.1
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 35	千スウェーデン・クローネ 39	565	0.2	-	0.2	-	-
メキシコ	千メキシコ・ペソ 330	千メキシコ・ペソ 291	2,670	0.8	-	0.4	0.4	-
中国	千オフショア人民元 1,270	千オフショア人民元 1,317	28,252	8.1	-	8.1	-	-
マレーシア	千マレーシア・リンギット 42	千マレーシア・リンギット 42	1,403	0.4	-	0.4	-	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 45	千ポーランド・ズロチ 39	1,525	0.4	-	0.4	-	-
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 12	千ユーロ 9	1,538	0.4	-	0.4	-	-
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 32	千ユーロ 32	5,444	1.6	-	1.1	0.5	-
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 23	千ユーロ 26	4,339	1.2	-	1.2	-	-
ユーロ (フランス)	千ユーロ 146	千ユーロ 137	22,903	6.6	-	5.2	1.4	-
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 114	千ユーロ 122	20,424	5.9	-	4.2	1.3	0.4
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 90	千ユーロ 94	15,800	4.5	-	1.7	2.3	0.6
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 193	千ユーロ 179	29,979	8.6	-	3.8	4.2	0.6
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 8	千ユーロ 5	953	0.3	-	0.3	-	-
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 16	千ユーロ 17	2,986	0.9	-	0.9	-	-
ユーロ (小計)	634	626	104,369	30.0	-	18.8	9.7	1.5
合 計	-	-	328,764	94.6	-	58.9	13.9	21.8

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

先進国債券マザーファンド

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	6.0000	千アメリカ・ドル 406	千アメリカ・ドル 415	千円 64,315	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	5.2500	60	61	9,574	2028/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.5000	36	36	5,668	2036/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.7500	103	104	16,229	2041/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.1250	119	91	14,223	2048/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.8750	40	38	6,005	2025/11/30
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.5000	261	222	34,405	2030/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国 債 証 券	3.6250	75	63	9,789	2053/02/15
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		1,100	1,033	160,210	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千カナダ・ドル 38	千カナダ・ドル 43	4,930	2037/06/01
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	38	43	4,930	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千オーストラリア・ドル 42	千オーストラリア・ドル 42	4,358	2033/04/21
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	42	42	4,358	
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	2.8750	千シンガポール・ドル 4	千シンガポール・ドル 3	450	2029/07/01
	SINGAPORE GOVERNMENT	国 債 証 券	1.8750	4	2	341	2051/10/01
通貨小計	銘 柄 数 金 額	2銘柄		8	6	792	
ニュージーランド	NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	千ニュージーランド・ドル 10	千ニュージーランド・ドル 8	766	2032/05/15
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	10	8	766	
イギリス	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	1.2500	千イギリス・ポンド 21	千イギリス・ポンド 19	3,719	2027/07/22
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	30	30	5,911	2032/06/07
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	23	22	4,281	2055/12/07
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	3.2500	19	15	3,055	2044/01/22
通貨小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		93	87	16,967	
イスラエル	Israel Government Bond - Fixed	国 債 証 券	1.0000	千イスラエル・シェケル 26	千イスラエル・シェケル 21	901	2030/03/31
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	26	21	901	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	千デンマーク・クローネ 31	千デンマーク・クローネ 38	859	2039/11/15
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	31	38	859	
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	千ノルウェー・クローネ 14	千ノルウェー・クローネ 13	190	2026/02/19
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	14	13	190	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	千スウェーデン・クローネ 35	千スウェーデン・クローネ 39	565	2039/03/30
	通貨小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄	35	39	565	

当		期				末		償還年月日				
区	分	銘	柄	種	類	年	利率		額	面	金額	評
								外	貨	建	金	額
								邦	貨	換	算	金
												額
メキシコ		Mexican Bonos		国債証券		7.5000		千メキシコ・ペソ		160	千メキシコ・ペソ	千円
		Mexican Bonos		国債証券		7.7500				170	141	1,298
通貨小計	銘柄数	2銘柄										
	金額									330	291	2,670
中国		CHINA GOVERNMENT BOND		国債証券		2.8900		千オフショア人民元		1,270	千オフショア人民元	28,252
通貨小計	銘柄数	1銘柄										
	金額									1,270	1,317	28,252
マレーシア		MALAYSIAN GOVERNMENT		国債証券		4.2540		千マレーシア・リンギット		42	千マレーシア・リンギット	1,403
通貨小計	銘柄数	1銘柄										
	金額									42	42	1,403
ポーランド		Poland Government Bond		国債証券		2.7500		千ポーランド・ズロチ		45	千ポーランド・ズロチ	1,525
通貨小計	銘柄数	1銘柄										
	金額									45	39	1,525
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY		国債証券		0.4000		千ユーロ		12	千ユーロ	1,538
国小計	銘柄数	1銘柄										
	金額									12	9	1,538
ユーロ (オランダ)		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国債証券		3.7500		千ユーロ		11	千ユーロ	2,072
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000				10	9	1,647
		NETHERLANDS GOVERNMENT BOND		国債証券		0.7500				11	10	1,723
国小計	銘柄数	3銘柄										
	金額									32	32	5,444
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond		国債証券		4.2500		千ユーロ		23	千ユーロ	4,339
国小計	銘柄数	1銘柄										
	金額									23	26	4,339
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		4.0000		千ユーロ		24	千ユーロ	4,408
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		3.2500				28	28	4,665
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		2.5000				40	39	6,576
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		0.5000				30	28	4,752
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		1.2500				7	5	998
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券		0.7500				17	9	1,501
国小計	銘柄数	6銘柄										
	金額									146	137	22,903
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		6.5000		千ユーロ		25	千ユーロ	4,641
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		5.5000				31	36	6,129
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		4.7500				26	31	5,224
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.0000				8	7	1,296
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.2500				19	14	2,424
		GERMAN GOVERNMENT BOND		国債証券		1.8000				5	4	707
国小計	銘柄数	6銘柄										
	金額									114	122	20,424

先進国債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	6.0000	42	47	7,952	2029/01/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.1500	12	11	1,969	2025/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.9000	19	16	2,801	2046/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.2000	17	18	3,076	2037/01/31
国小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		90	94	15,800	
ユーロ (イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.6500	千ユーロ	千ユーロ		
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.8500	69	60	10,070	2032/03/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	0.8500	94	88	14,700	2027/01/15
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.8500	12	11	1,963	2025/07/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券	4.7500	18	19	3,245	2044/09/01
国小計	銘 柄 数 金 額	4銘柄		193	179	29,979	
ユーロ (フィンランド)	Finland Government Bond	国 債 証 券	0.1250	千ユーロ	千ユーロ		
				8	5	953	2036/04/15
国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		8	5	953	
ユーロ (オーストリア)	Austria Government Bond	国 債 証 券	4.1500	千ユーロ	千ユーロ		
				16	17	2,986	2037/03/15
国小計	銘 柄 数 金 額	1銘柄		16	17	2,986	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	27銘柄		634	626	104,369	
合 計	銘 柄 数 金 額	53銘柄				328,764	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	328,764	94.0
コール・ローン等、その他	21,028	6.0
投資信託財産総額	349,793	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1カナダ・ドル=112.81円、1オーストラリア・ドル=102.03円、1シンガポール・ドル=114.35円、1ニュージーランド・ドル=92.86円、1イギリス・ポンド=193.66円、1イスラエル・シケル=41.888円、1デンマーク・クローネ=22.32円、1ノルウェー・クローネ=14.17円、1スウェーデン・クローネ=14.24円、1メキシコ・ペソ=9.164円、1オフショア人民元=21.436円、1マレーシア・リングギット=32.66円、1南アフリカ・ランド=8.37円、1ポーランド・ズロチ=38.621円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(343,402千円)の投資信託財産総額(349,793千円)に対する比率は、98.2%です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	12,636,997円
受取利息	12,639,977
支払利息	△ 2,980
(B) 有価証券売買損益	29,305,105
売買益	46,057,071
売買損	△ 16,751,966
(C) その他費用	△ 297,252
(D) 当期損益金(A + B + C)	41,644,850
(E) 前期繰越損益金	82,789,390
(F) 解約差損益金	△ 90,104,861
(G) 追加信託差損益金	88,142,811
(H) 合計(D + E + F + G)	122,472,190
次期繰越損益金(H)	122,472,190

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	354,366,535円
コール・ローン等	16,836,529
公社債(評価額)	328,764,482
未収入金	4,573,164
未収利息	3,892,994
前払費用	299,366
(B) 負債	6,758,078
未払金	6,718,078
未払解約金	40,000
(C) 純資産総額(A - B)	347,608,457
元本	225,136,267
次期繰越損益金	122,472,190
(D) 受益権総口数	225,136,267口
1万口当り基準価額(C / D)	15,440円

* 期首における元本額は233,570,017円、当作成期間中における追加設定元本額は206,751,789円、同解約元本額は215,185,539円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	9,071,366円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	140,554円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	54,532円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	6,642,722円
スマート・アロケーション・Dガード	13,423,918円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	2,169,735円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	56,175,422円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	132,325,135円
DCスマート・アロケーション・Dガード	5,132,883円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,440円です。

国内債券マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

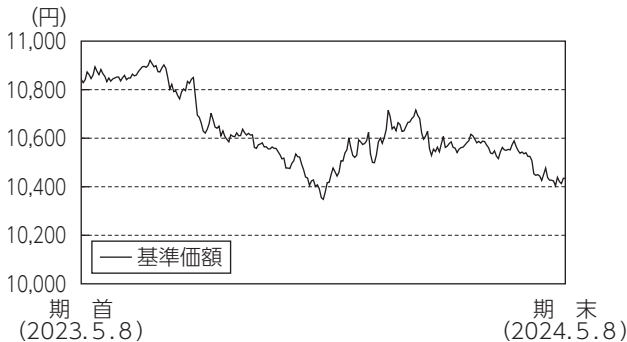
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	国内の国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		NOMURA-BPI 国債指数		公社債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2023年5月8日	10,842	-	387.334	-	%	%
5月末	10,848	0.1	387.508	0.0	99.0	-
6月末	10,874	0.3	388.532	0.3	99.2	-
7月末	10,695	△1.4	382.115	△1.3	99.1	-
8月末	10,611	△2.1	379.098	△2.1	98.9	-
9月末	10,532	△2.9	376.276	△2.9	99.3	-
10月末	10,355	△4.5	369.972	△4.5	99.1	-
11月末	10,585	△2.4	378.104	△2.4	98.9	-
12月末	10,628	△2.0	379.681	△2.0	99.2	-
2024年1月末	10,544	△2.7	376.748	△2.7	99.1	-
2月末	10,581	△2.4	378.041	△2.4	98.3	-
3月末	10,566	△2.5	377.512	△2.5	98.6	-
4月末	10,439	△3.7	373.00	△3.7	98.4	-
(期末)2024年5月8日	10,434	△3.8	372.785	△3.8	99.2	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,842円 期末：10,434円 騰落率：△3.8%

【基準価額の主な変動要因】

国内の国債に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したため、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、長期金利は上昇しました。

国内長期金利は、当作成期首より2023年6月にかけて、欧米の金融不安が落ち着いたことで安定して、0.4%から0.5%前後で推移しました。7月から8月にかけては、日銀が金融政策決定会合で長短金利操作の運用を柔軟化することを決定した影響などから長期

金利は上昇し、0.6%前後で推移しました。9月から10月にかけては、米国金利の上昇を受けて国内金利も上昇し、0.7%から1.0%前後で推移しました。11月から12月にかけては、米国で利上げサイクルの終了が意識されたことにより、国内長期金利は低下（債券価格は上昇）基調で推移しました。2024年1月から当作成期末にかけては、過度な利下げ織り込みが後退したことで米国金利が上昇したことや、日銀によるマイナス金利政策解除などを受けて、国内長期金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 5,288,953	千円 6,116,731 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

国内債券マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
370 10年国債 0.5% 2033/3/20	415,644	370 10年国債 0.5% 2033/3/20	384,314
351 10年国債 0.1% 2028/6/20	336,207	351 10年国債 0.1% 2028/6/20	325,478
339 10年国債 0.4% 2025/6/20	252,337	339 10年国債 0.4% 2025/6/20	292,276
361 10年国債 0.1% 2030/12/20	245,696	361 10年国債 0.1% 2030/12/20	261,389
149 5年国債 0.005% 2026/9/20	222,187	148 5年国債 0.005% 2026/6/20	212,601
355 10年国債 0.1% 2029/6/20	211,792	149 5年国債 0.005% 2026/9/20	211,672
341 10年国債 0.3% 2025/12/20	191,768	164 20年国債 0.5% 2038/3/20	204,989
164 20年国債 0.5% 2038/3/20	179,281	153 5年国債 0.005% 2027/6/20	188,816
153 5年国債 0.005% 2027/6/20	171,351	355 10年国債 0.1% 2029/6/20	171,752
157 5年国債 0.2% 2028/3/20	163,798	362 10年国債 0.1% 2031/3/20	142,002

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建)公社債(種類別)

区 分	当 期			期 末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率	2年以上	2年未満
国債証券	千円 3,907,000	千円 3,814,033	% 99.2	% -	% 64.0	% 24.8	% 10.4

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期			期 末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	144 5年国債	0.1000	60,000	59,996	2025/06/20	
	145 5年国債	0.1000	50,000	49,962	2025/09/20	
	340 10年国債	0.4000	100,334	100,334	2025/09/20	
	146 5年国債	0.1000	10,000	9,981	2025/12/20	
	341 10年国債	0.3000	73,000	73,099	2025/12/20	
	84 20年国債	2.0000	12,000	12,345	2025/12/20	
	456 2年国債	0.1000	12,000	11,974	2026/01/01	
	458 2年国債	0.2000	25,000	24,975	2026/03/01	
	147 5年国債	0.0050	20,000	19,907	2026/03/20	
	342 10年国債	0.1000	37,000	36,893	2026/03/20	
	343 10年国債	0.1000	47,000	46,817	2026/06/20	
	149 5年国債	0.0050	40,000	39,731	2026/09/20	
	344 10年国債	0.1000	62,000	61,722	2026/09/20	
	150 5年国債	0.0050	64,000	63,509	2026/12/20	
	345 10年国債	0.1000	50,000	49,740	2026/12/20	
	92 20年国債	2.1000	15,000	15,702	2026/12/20	
	151 5年国債	0.0050	18,000	17,844	2027/03/20	
	346 10年国債	0.1000	50,000	49,702	2027/03/20	
	94 20年国債	2.1000	20,000	21,018	2027/03/20	
	153 5年国債	0.0050	13,000	12,871	2027/06/20	
	347 10年国債	0.1000	55,000	54,618	2027/06/20	
	95 20年国債	2.3000	7,000	7,428	2027/06/20	
	348 10年国債	0.1000	62,000	61,504	2027/09/20	

区 分	当 期			期 末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
	156 5年国債	0.2000	13,000	12,925	2027/12/20	
	349 10年国債	0.1000	11,000	10,897	2027/12/20	
	99 20年国債	2.1000	17,000	18,062	2027/12/20	
	157 5年国債	0.2000	165,000	163,868	2028/03/20	
	158 5年国債	0.1000	18,000	17,808	2028/03/20	
	350 10年国債	0.1000	10,000	9,893	2028/03/20	
	100 20年国債	2.2000	17,000	18,184	2028/03/20	
	351 10年国債	0.1000	10,000	9,878	2028/06/20	
	102 20年国債	2.4000	13,000	14,061	2028/06/20	
	103 20年国債	2.3000	10,000	10,775	2028/06/20	
	104 20年国債	2.1000	8,000	8,555	2028/06/20	
	162 5年国債	0.3000	25,000	24,866	2028/09/20	
	163 5年国債	0.4000	30,000	29,967	2028/09/20	
	352 10年国債	0.1000	15,000	14,790	2028/09/20	
	105 20年国債	2.1000	10,000	10,725	2028/09/20	
	164 5年国債	0.2000	4,000	3,953	2028/12/20	
	166 5年国債	0.4000	2,000	1,995	2028/12/20	
	353 10年国債	0.1000	43,000	42,309	2028/12/20	
	108 20年国債	1.9000	9,000	9,594	2028/12/20	
	354 10年国債	0.1000	19,000	18,661	2029/03/20	
	355 10年国債	0.1000	39,000	38,259	2029/06/20	
	111 20年国債	2.2000	5,000	5,434	2029/06/20	
	356 10年国債	0.1000	40,000	39,184	2029/09/20	
	357 10年国債	0.1000	7,000	6,846	2029/12/20	
	114 20年国債	2.1000	28,000	30,488	2029/12/20	
	358 10年国債	0.1000	40,000	39,055	2030/03/20	
	116 20年国債	2.2000	15,000	16,461	2030/03/20	
	117 20年国債	2.1000	11,000	12,009	2030/03/20	
	359 10年国債	0.1000	51,000	49,701	2030/06/20	
	119 20年国債	1.8000	9,000	9,691	2030/06/20	
	120 20年国債	1.6000	18,000	19,163	2030/06/20	
	360 10年国債	0.1000	50,000	48,600	2030/09/20	
	4 30年国債	2.9000	2,000	2,299	2030/11/20	
	361 10年国債	0.1000	48,000	46,531	2030/12/20	
	123 20年国債	2.1000	10,000	10,989	2030/12/20	
	362 10年国債	0.1000	13,000	12,571	2031/03/20	
	125 20年国債	2.2000	11,000	12,188	2031/03/20	
	126 20年国債	2.0000	9,000	9,849	2031/03/20	
	363 10年国債	0.1000	73,000	70,388	2031/06/20	
	128 20年国債	1.9000	15,000	16,341	2031/06/20	
	364 10年国債	0.1000	18,000	17,297	2031/09/20	
	130 20年国債	1.8000	16,000	17,330	2031/09/20	
	131 20年国債	1.7000	9,000	9,684	2031/09/20	
	365 10年国債	0.1000	15,000	14,369	2031/12/20	
	132 20年国債	1.7000	6,000	6,459	2031/12/20	
	133 20年国債	1.8000	31,000	33,599	2031/12/20	
	366 10年国債	0.2000	32,000	30,807	2032/03/20	
	134 20年国債	1.8000	17,000	18,441	2032/03/20	
	136 20年国債	1.6000	8,000	8,555	2032/03/20	
	367 10年国債	0.2000	15,000	14,396	2032/06/20	
	137 20年国債	1.7000	15,000	16,170	2032/06/20	
	138 20年国債	1.5000	10,000	10,622	2032/06/20	
	139 20年国債	1.6000	10,000	10,699	2032/06/20	
	368 10年国債	0.2000	32,000	30,614	2032/09/20	
	140 20年国債	1.7000	20,000	21,563	2032/09/20	
	369 10年国債	0.5000	39,000	38,179	2032/12/20	
	141 20年国債	1.7000	20,000	21,581	2032/12/20	
	142 20年国債	1.8000	14,000	15,220	2032/12/20	
	370 10年国債	0.5000	25,000	24,419	2033/03/20	
	143 20年国債	1.6000	12,000	12,852	2033/03/20	
	144 20年国債	1.5000	5,000	5,311	2033/03/20	
	371 10年国債	0.4000	23,000	22,199	2033/06/20	

国内債券マザーファンド

区 分	当 期	銘 柄	未			
			年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千 円	千 円	
		11 30年国債	1.7000	1,000	1,079	2033/06/20
		145 20年国債	1.7000	6,000	6,475	2033/06/20
		372 10年国債	0.8000	20,000	19,965	2033/09/20
		12 30年国債	2.1000	5,000	5,576	2033/09/20
		146 20年国債	1.7000	23,000	24,825	2033/09/20
		373 10年国債	0.6000	32,000	31,274	2033/12/20
		147 20年国債	1.6000	25,000	26,738	2033/12/20
		148 20年国債	1.5000	22,000	23,301	2034/03/20
		15 30年国債	2.5000	9,000	10,392	2034/06/20
		149 20年国債	1.5000	24,000	25,393	2034/06/20
		16 30年国債	2.5000	5,000	5,777	2034/09/20
		150 20年国債	1.4000	15,000	15,703	2034/09/20
		17 30年国債	2.4000	13,000	14,903	2034/12/20
		151 20年国債	1.2000	32,000	32,818	2034/12/20
		18 30年国債	2.3000	3,000	3,412	2035/03/20
		152 20年国債	1.2000	43,000	44,036	2035/03/20
		19 30年国債	2.3000	5,000	5,690	2035/06/20
		153 20年国債	1.3000	23,000	23,761	2035/06/20
		154 20年国債	1.2000	22,000	22,460	2035/09/20
		21 30年国債	2.3000	9,000	10,254	2035/12/20
		155 20年国債	1.0000	14,000	13,963	2035/12/20
		22 30年国債	2.5000	4,000	4,646	2036/03/20
		156 20年国債	0.4000	20,000	18,560	2036/03/20
		23 30年国債	2.5000	4,000	4,648	2036/06/20
		157 20年国債	0.2000	21,000	18,928	2036/06/20
		24 30年国債	2.5000	5,000	5,812	2036/09/20
		158 20年国債	0.5000	22,000	20,496	2036/09/20
		25 30年国債	2.3000	8,000	9,114	2036/12/20
		159 20年国債	0.6000	2,000	1,879	2036/12/20
		26 30年国債	2.4000	12,000	13,812	2037/03/20
		161 20年国債	0.6000	20,000	18,640	2037/06/20
		27 30年国債	2.5000	9,000	10,462	2037/09/20
		162 20年国債	0.6000	20,000	18,564	2037/09/20
		163 20年国債	0.6000	3,000	2,773	2037/12/20
		28 30年国債	2.5000	15,000	17,431	2038/03/20
		164 20年国債	0.5000	11,000	9,983	2038/03/20
		165 20年国債	0.5000	20,000	18,070	2038/06/20
		29 30年国債	2.4000	6,000	6,890	2038/09/20
		166 20年国債	0.7000	5,000	4,628	2038/09/20
		167 20年国債	0.5000	3,000	2,685	2038/12/20
		30 30年国債	2.3000	15,000	17,006	2039/03/20
		168 20年国債	0.4000	6,000	5,265	2039/03/20
		169 20年国債	0.3000	14,000	12,026	2039/06/20
		31 30年国債	2.2000	9,000	10,056	2039/09/20
		170 20年国債	0.3000	15,000	12,816	2039/09/20
		171 20年国債	0.3000	22,000	18,695	2039/12/20
		32 30年国債	2.3000	22,000	24,844	2040/03/20
		172 20年国債	0.4000	36,000	30,945	2040/03/20
		173 20年国債	0.4000	8,000	6,840	2040/06/20
		33 30年国債	2.0000	21,000	22,753	2040/09/20
		174 20年国債	0.4000	15,000	12,756	2040/09/20
		175 20年国債	0.5000	17,000	14,631	2040/12/20
		34 30年国債	2.2000	16,000	17,758	2041/03/20
		176 20年国債	0.5000	16,000	13,699	2041/03/20
		35 30年国債	2.0000	20,000	21,526	2041/09/20
		178 20年国債	0.5000	18,000	15,257	2041/09/20
		179 20年国債	0.5000	17,000	14,341	2041/12/20
		36 30年国債	2.0000	21,000	22,542	2042/03/20
		180 20年国債	0.8000	17,000	15,068	2042/03/20
		181 20年国債	0.9000	23,000	20,666	2042/06/20
		37 30年国債	1.9000	37,000	39,018	2042/09/20
		182 20年国債	1.1000	6,000	5,562	2042/09/20
		38 30年国債	1.8000	13,000	13,454	2043/03/20

区 分	当 期	銘 柄	未			
			年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
			%	千 円	千 円	
		40 30年国債	1.8000	16,000	16,485	2043/09/20
		186 20年国債	1.5000	10,000	9,808	2043/09/20
		41 30年国債	1.7000	11,000	11,122	2043/12/20
		187 20年国債	1.3000	16,000	15,114	2043/12/20
		42 30年国債	1.7000	14,000	14,125	2044/03/20
		43 30年国債	1.7000	14,000	14,105	2044/06/20
		44 30年国債	1.7000	10,000	10,060	2044/09/20
		45 30年国債	1.5000	12,000	11,633	2044/12/20
		46 30年国債	1.5000	18,000	17,418	2045/03/20
		47 30年国債	1.6000	15,000	14,755	2045/06/20
		48 30年国債	1.4000	19,000	17,979	2045/09/20
		49 30年国債	1.4000	15,000	14,165	2045/12/20
		50 30年国債	0.8000	11,000	9,166	2046/03/20
		51 30年国債	0.3000	5,000	3,691	2046/06/20
		52 30年国債	0.5000	11,000	8,489	2046/09/20
		53 30年国債	0.6000	15,000	11,803	2046/12/20
		54 30年国債	0.8000	12,000	9,856	2047/03/20
		55 30年国債	0.8000	15,000	12,280	2047/06/20
		56 30年国債	0.8000	11,000	8,976	2047/09/20
		57 30年国債	0.8000	14,000	11,378	2047/12/20
		1 40年国債	2.4000	23,000	25,754	2048/03/20
		60 30年国債	0.9000	10,000	8,231	2048/09/20
		61 30年国債	0.7000	6,000	4,682	2048/12/20
		2 40年国債	2.2000	7,000	7,532	2049/03/20
		63 30年国債	0.4000	9,000	6,426	2049/06/20
		64 30年国債	0.4000	13,000	9,235	2049/09/20
		65 30年国債	0.4000	10,000	7,068	2049/12/20
		3 40年国債	2.2000	7,000	7,507	2050/03/20
		66 30年国債	0.4000	8,000	5,626	2050/03/20
		67 30年国債	0.6000	12,000	8,889	2050/06/20
		69 30年国債	0.7000	17,000	12,837	2050/12/20
		4 40年国債	2.2000	9,000	9,616	2051/03/20
		70 30年国債	0.7000	15,000	11,286	2051/03/20
		71 30年国債	0.7000	17,000	12,744	2051/06/20
		72 30年国債	0.7000	17,000	12,698	2051/09/20
		73 30年国債	0.7000	8,000	5,953	2051/12/20
		5 40年国債	2.0000	10,000	10,228	2052/03/20
		74 30年国債	1.0000	10,000	8,066	2052/03/20
		75 30年国債	1.3000	16,000	13,909	2052/06/20
		76 30年国債	1.4000	13,000	11,567	2052/09/20
		77 30年国債	1.6000	10,000	9,322	2052/12/20
		6 40年国債	1.9000	9,000	8,966	2053/03/20
		78 30年国債	1.4000	14,000	12,405	2053/03/20
		79 30年国債	1.2000	11,000	9,252	2053/06/20
		81 30年国債	1.6000	17,000	15,749	2053/12/20
		7 40年国債	1.7000	11,000	10,421	2054/03/20
		8 40年国債	1.4000	11,000	9,612	2055/03/20
		9 40年国債	0.4000	19,000	11,997	2056/03/20
		10 40年国債	0.9000	16,000	11,863	2057/03/20
		12 40年国債	0.5000	16,000	10,001	2059/03/20
		13 40年国債	0.5000	19,000	11,692	2060/03/20
		14 40年国債	0.7000	17,000	11,161	2061/03/20
		15 40年国債	1.0000	13,000	9,408	2062/03/20
		16 40年国債	1.3000	21,000	16,639	2063/03/20
種別	銘柄数	202銘柄				
小計	金額			3,907,000	3,814,033	
合計	銘柄数	202銘柄				
	金額			3,907,000	3,814,033	

(注) 単位未満は切捨て。

国内債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,814,033	99.2
コール・ローン等、その他	29,645	0.8
投資信託財産総額	3,843,678	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,843,678,559円
コール・ローン等	22,063,847
公社債(評価額)	3,814,033,550
未収利息	6,780,341
前払費用	800,821
(B) 負債	-
(C) 純資産総額(A - B)	3,843,678,559
元本	3,683,726,347
次期繰越損益金	159,952,212
(D) 受益権総口数	3,683,726,347口
1万口当り基準価額(C / D)	10,434円

* 期首における元本額は4,549,267,557円、当作成期間中における追加設定元本額は4,506,569,366円、同解約元本額は5,372,110,576円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	6,116,665円
ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)	2,621,160,651円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	333,817円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	86,425円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)	5,400,590円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	9,303,209円
スマート・アロケーション・Dガード	2,407,337円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	115,304,964円
堅実バランスファンド - ハジメの一步 -	78,769,809円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	543,380,468円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	10,102,841円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)	106,199,352円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	184,233,374円
DCスマート・アロケーション・Dガード	926,845円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,434円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	34,325,653円
受取利息	34,345,294
支払利息	△ 19,641
(B) 有価証券売買損益	△251,015,950
売買益	9,162,150
売買損	△260,178,100
(C) 当期損益金(A + B)	△216,690,297
(D) 前期繰越損益金	383,165,802
(E) 解約差損益金	△331,803,627
(F) 追加信託差損益金	325,280,334
(G) 合計(C + D + E + F)	159,952,212
次期繰越損益金(G)	159,952,212

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

NOMURA BPI 国債指数の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関して一切責任を負いません。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

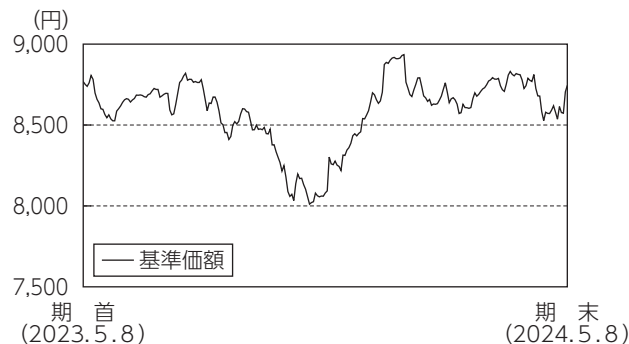
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	債券先物率
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)		
(期首)2023年 5月8日	8,768	-	10,991	-	94.4	-
5月末	8,586	△2.1	10,843	△ 1.4	98.1	-
6月末	8,672	△1.1	11,065	0.7	96.0	-
7月末	8,763	△0.1	11,272	2.6	92.7	-
8月末	8,601	△1.9	11,127	1.2	97.3	-
9月末	8,215	△6.3	10,677	△ 2.9	95.0	-
10月末	8,060	△8.1	10,530	△ 4.2	94.3	-
11月末	8,540	△2.6	11,274	2.6	89.2	-
12月末	8,935	1.9	11,854	7.8	93.4	-
2024年 1月末	8,679	△1.0	11,654	6.0	92.0	-
2月末	8,690	△0.9	11,812	7.5	90.3	-
3月末	8,813	0.5	12,119	10.3	95.7	-
4月末	8,614	△1.8	11,934	8.6	101.5	-
(期末)2024年 5月8日	8,745	△0.3	12,089	10.0	96.7	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を 10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,768円 期末：8,745円 騰落率：△0.3%

【基準価額の主な変動要因】

債券からの利息収入がプラス要因となりましたが、為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は小幅に下落しました。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、米ドル建新興国債券のスプレッド (米国国債との利回り格差) は横ばいで推移しました。2023年7月には、米国経済の底堅さが確認され投資家の市場心理が改善する中で、スプレッドは縮小しました。9月には、米国の金融引き締めの長期化観測から米国金利が上昇したことを受け、スプレッドは拡大しました。2024年に入り、新興国での新発債の発行増加や中東情勢の緊迫などを受けて、スプレッドは拡大傾向で推移しました。当作成期末にかけては、投資家のリスク選好姿勢の改善などを背景に、特に低格付け国などにおいてスプレッドが大きく縮小しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	3 (3)
(その他)	(1)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 1,661	千アメリカ・ドル 2,934 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
		千円			千円
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	3.85% 2030/10/15	52,984	OMAN SOVEREIGN SUKUK SAOC (オマーン)	5.932% 2025/10/31	29,336
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5% 2054/3/18	30,000	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT) (オマーン)	6.25% 2031/1/25	28,911
OMAN SOVEREIGN SUKUK SAOC (オマーン)	5.932% 2025/10/31	28,475	QATAR (STATE OF) (カタール)	4.817% 2049/3/14	28,389
South Africa Government International (南アフリカ)	4.85% 2029/9/30	27,632	Mexico Government International Bond (メキシコ)	4.75% 2032/4/27	26,584
KSA SUKUK LTD (ケイマン諸島)	4.511% 2033/5/22	27,384	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	3.85% 2030/10/15	26,367
SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL (南アフリカ)	7.3% 2052/4/20	24,866	SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL (南アフリカ)	7.3% 2052/4/20	26,278
South Africa Government International (南アフリカ)	5.75% 2049/9/30	21,992	Turkey Government International Bond (トルコ)	5.25% 2030/3/13	25,136
URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ウルグアイ)	5.75% 2034/10/28	15,934	South Africa Government International (南アフリカ)	4.85% 2029/9/30	25,083
URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ウルグアイ)	4.375% 2031/1/23	13,812	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	4.2% 2050/10/15	24,222
			BONOS TESORERIA PESOS (チリ)	2.55% 2032/1/27	24,091

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	評 価 額		期		末		
		外貨建金額	邦貨換算金額	組入比率	うちB B格 以下組入比率	残存期間別 5年以上	2年以上	組入比率
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	3,268	2,792	432,709	96.7	26.7	89.3	7.4	-

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		債 還 年 月 日
					額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.6000	200	212	32,951	2027/09/24
	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	200	195	30,349	2029/06/16
	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	200	193	29,925	2054/03/18
	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	173	26,916	2031/09/12
	COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	200	155	24,072	2032/04/22
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	50	28	4,354	2060/12/01
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	161	24,999	2033/07/27
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.3000	150	126	19,647	2041/01/21
	KSA SUKUK LTD	国債証券	4.5110	200	191	29,681	2033/05/22
	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT OF SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	4.0500	200	188	29,284	2032/07/07
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	2.2500	200	158	24,584	2033/02/02
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.2800	200	158	24,528	2041/08/14
	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	200	190	29,447	2035/02/14
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	8	5	818	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	4.2500	200	102	15,917	2038/01/09
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	60	41	6,448	2051/02/14
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.8500	200	184	28,587	2030/10/15
ARAB REP EGYPT	国債証券	7.5000	200	141	21,957	2061/02/16	
South Africa Government International	国債証券	4.8500	200	182	28,237	2029/09/30	
合 計	銘 柄 数 金 額	19銘柄		3,268	2,792	432,709	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 432,709	% 96.7
コール・ローン等、その他	14,740	3.3
投資信託財産総額	447,450	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（439,953千円）の投資信託財産総額（447,450千円）に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	885,252,871円
コール・ローン等	4,874,930
公社債(評価額)	432,709,946
未収入金	442,269,379
未収利息	5,327,598
前払費用	71,018
(B) 負債	437,802,651
未払金	437,802,651
(C) 純資産総額(A - B)	447,450,220
元本	511,659,436
次期繰越損益金	△ 64,209,216
(D) 受益権総口数	511,659,436口
1万口当り基準価額(C/D)	8,745円

* 期首における元本額は667,015,861円、当作成期間中における追加設定元本額は216,151,980円、同解約元本額は371,508,405円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	22,047,903円
スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）	6,510,197円
スマート・アロケーション・Dガード	6,875,885円
目標利回り追求型債券ファンド	317,023,622円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）	28,768,720円
ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり）	127,788,140円
DCスマート・アロケーション・Dガード	2,644,969円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,745円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は64,209,216円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	25,791,354円
受取利息	25,793,804
その他収益金	30
支払利息	△ 2,480
(B) 有価証券売買損益	△ 29,255,237
売買益	128,970,267
売買損	△158,225,504
(C) その他費用	△ 162,089
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 3,625,972
(E) 前期繰越損益金	△ 82,197,459
(F) 解約差損益金	54,287,555
(G) 追加信託差損益金	△ 32,673,340
(H) 合計(D + E + F + G)	△ 64,209,216
次期繰越損益金(H)	△ 64,209,216

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

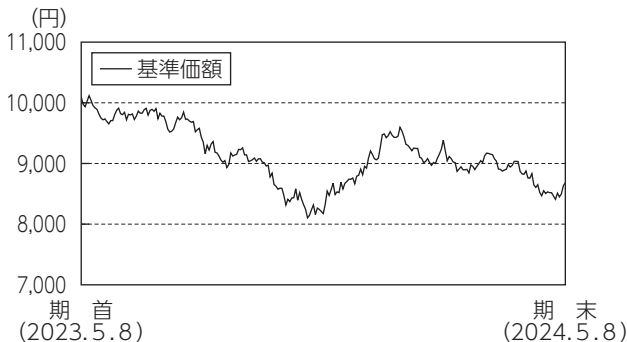
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	超長期米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		F T S E 米国債 インデックス (米ドルベース)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2023年 5月8日	10,094	—	11,262	—	97.3%	—
5月末	9,804	△ 2.9	11,089	△1.5	98.1	—
6月末	9,738	△ 3.5	11,016	△2.2	96.3	—
7月末	9,556	△ 5.3	10,992	△2.4	95.2	—
8月末	9,227	△ 8.6	10,931	△2.9	94.3	—
9月末	8,593	△14.9	10,700	△5.0	93.4	—
10月末	8,210	△18.7	10,595	△5.9	94.7	—
11月末	8,906	△11.8	10,985	△2.5	94.2	—
12月末	9,534	△ 5.5	11,315	0.5	95.7	—
2024年 1月末	9,154	△ 9.3	11,220	△0.4	94.9	—
2月末	8,949	△11.3	11,113	△1.3	92.0	—
3月末	9,035	△10.5	11,193	△0.6	96.6	—
4月末	8,510	△15.7	10,980	△2.5	96.2	—
(期末)2024年 5月8日	8,682	△14.0	11,092	△1.5	94.8	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) F T S E 米国債インデックス (米ドルベース) は、F T S E 米国債インデックス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 米国債インデックス (米ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,094円 期末：8,682円 騰落率：△14.0%

【基準価額の主な変動要因】

超長期米国国債に投資した結果、債券価格が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

米国債券市場では、当作成期首より、経済指標の上振れや過度な信用不安の後退などを背景に、早期の引き締め終了期待がはく落したことから、金利は上昇しました。2023年6月以降も、F R B (米連邦準備制度理事会) が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことから、金利上昇が継続しました。しかし11月から2023年末にかけては、F R Bが政策金利やインフレの見通しを引き下げたことで、金利は低下 (債券価格は上昇) 基調で推移しました。2024年に入ってから、底堅い米国経済を背景に経済指標が市場予想を上回ったことなどから、金利は反転しました。その後も、利下げ織り込みのはく落により、金利は上昇基調で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	14 (12)
(その他)	(1)
合計	14

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

■売買および取引の状況

公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

外国	銘柄	国債証券	買付額	売付額
			千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
	アメリカ	国債証券	553	524 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当			期		
買	付	売	付	買	付
銘柄	金額	銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円		千円
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.625% 2053/5/15	16,667	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.375% 2048/11/15	11,121	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.75% 2043/11/15	9,538
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.375% 2048/11/15	12,290	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.25% 2040/11/15	10,535	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.75% 2053/5/15	10,027
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.75% 2043/11/15	9,226	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.625% 2053/5/15	10,027	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.75% 2043/11/15	9,538
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.75% 2053/11/15	8,455	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.75% 2043/11/15	9,538	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.75% 2043/11/15	9,538
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.375% 2039/11/15	7,261	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.25% 2052/2/15	8,219	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.25% 2052/2/15	8,219
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.25% 2052/2/15	5,867	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2042/11/15	8,095	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2042/11/15	8,095
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2050/11/15	5,194	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2041/11/15	5,677	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2041/11/15	5,677
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4% 2042/11/15	4,396	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2050/11/15	5,566	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2050/11/15	5,566
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15	3,928	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15	4,478	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3% 2044/11/15	4,478
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.75% 2042/11/15	3,254	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.375% 2039/11/15	4,205	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.375% 2039/11/15	4,205

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成区分	当	期				末			
		額面金額	評価額	組入比率	うちB格	残存期間別	組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額	%	以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 374	千アメリカ・ドル 301	千円 46,679	94.8	% -	% 94.8	% -	% -	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2039/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	20	19	3,037	2041/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	18	2,273	2044/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.0000	32	3,841	2046/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.8750	48	5,539	2048/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.3750	50	6,243	2050/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.6250	43	3,602	2052/02/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.2500	30	2,927	2052/02/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.0000	32	4,535	2053/05/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.6250	48	6,266	2053/11/15	
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	53	8,412	2053/11/15		
合計	銘柄数	10銘柄		374	301	46,679	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	46,679	94.8
コール・ローン等、その他	2,551	5.2
投資信託財産総額	49,231	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝154.95円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（47,768千円）の投資信託財産総額（49,231千円）に対する比率は、97.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	95,788,275円
コール・ローン等	1,128,757
公社債(評価額)	46,679,848
未収入金	47,086,111
未収利息	660,479
前払費用	233,080
(B) 負債	46,557,026
未払金	46,557,026
(C) 純資産総額(A - B)	49,231,249
元本	56,702,211
次期繰越損益金	△ 7,470,962
(D) 受益権総口数	56,702,211口
1万口当り基準価額(C / D)	8,682円

* 期首における元本額は46,029,915円、当作成期間中における追加設定元本額は114,289,813円、同解約元本額は103,617,517円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 7,313,812円
スマート・アロケーション・Dガード 8,838,523円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 37,123,163円
DCスマート・アロケーション・Dガード 3,426,713円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,682円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,470,962円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,889,866円
受取利息	1,890,635
支払利息	△ 769
(B) 有価証券売買損益	△ 11,907,971
売買益	12,381,487
売買損	△ 24,289,458
(C) その他費用	△ 72,254
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 10,090,359
(E) 前期繰越損益金	432,693
(F) 解約差損益金	10,893,517
(G) 追加信託差損益金	△ 8,706,813
(H) 合計(D + E + F + G)	△ 7,470,962
次期繰越損益金(H)	△ 7,470,962

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

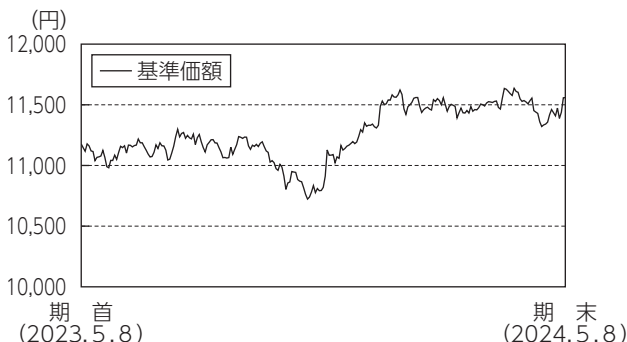
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 券 率 組 益 証 比
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2023年 5月 8日	円	%	%
	11,177	-	94.3
5月末	11,085	△0.8	96.7
6月末	11,140	△0.3	96.5
7月末	11,229	0.5	95.1
8月末	11,233	0.5	97.7
9月末	11,009	△1.5	97.3
10月末	10,794	△3.4	97.0
11月末	11,295	1.1	94.9
12月末	11,585	3.7	94.6
2024年 1月末	11,535	3.2	98.5
2月末	11,458	2.5	97.0
3月末	11,610	3.9	99.5
4月末	11,473	2.6	99.3
(期末) 2024年 5月 8日	11,559	3.4	95.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,177円 期末：11,559円 騰落率：3.4%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建ハイイールド債券市況の上昇を受け、投資対象のETF（上場投資信託証券）が値上がりしたことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は上昇しました。

当作成期首より、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げの実施や早期の引き締め終了期待のはく落により、ハイイールド債券はスプレッド（米国債との利回り格差）を拡大するとともに

金利も上昇しました。2023年7月から10月まで、スプレッドはレンジ内で推移したものの、FRBが金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどからハイイールド債券の金利は上昇しました。11月から年末にかけては、米国経済の減速懸念から早期の利下げを急速に織り込む形で、ハイイールド債券の金利は低下しました。2024年1月以降は、米国経済の底堅さが確認されたことや、FRB高官から早期の利下げをけん制する発言があったことなどから、ハイイールド債券の金利は上昇しました。4月下旬以降は、株高を受けてリスク選好姿勢が強まったことから、ハイイールド債券はスプレッドを縮小するとともに金利も低下しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	1円 (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (1)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

銘柄	柄	買		売	
		数	金額	数	金額
外国	アメリカ ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP	千口 2	千アメリカ・ドル 153	千口 20.3	千アメリカ・ドル 1,518

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国投資信託受益証券

銘柄	柄	期首		期末	
		数	金額	数	金額
(アメリカ)		千口	千円	千口	千円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		49.5	31.2	2,408	373,122
合計		千口 49.5 銘柄数<比率>	千円 31.2 1銘柄	千口 2,408 1銘柄	千円 373,122 <95.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項目	当期		比率
	金額	%	
投資信託受益証券	千円 373,122	% 94.0	
コール・ローン等、その他	23,988	6.0	
投資信託財産総額	397,110	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（375,535千円）の投資信託財産総額（397,110千円）に対する比率は、94.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	763,383,748円
コール・ローン等	11,438,518
投資信託受益証券(評価額)	373,122,079
未収入金	377,033,451
未収配当金	1,789,700
(B) 負債	370,799,000
未払金	370,799,000
(C) 純資産総額(A - B)	392,584,748
元本	339,633,765
次期繰越損益金	52,950,983
(D) 受益権総口数	339,633,765口
1万口当り基準価額(C / D)	11,559円

* 期首における元本額は474,455,713円、当作成期間中における追加設定元本額は89,268,175円、同解約元本額は224,090,123円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 7,374,559円
スマート・アロケーション・Dガード 7,163,245円
目標利回り追求型債券ファンド 292,480,587円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 29,881,041円
DCスマート・アロケーション・Dガード 2,734,333円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,559円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	26,905,553円
受取配当金	26,731,232
受取利息	179,764
支払利息	△ 5,443
(B) 有価証券売買損益	△ 14,656,620
売買益	104,208,394
売買損	△118,865,014
(C) その他費用	△ 132,680
(D) 当期損益金(A + B + C)	12,116,253
(E) 前期繰越損益金	55,856,394
(F) 解約差損益金	△ 26,291,489
(G) 追加信託差損益金	11,269,825
(H) 合計(D + E + F + G)	52,950,983
次期繰越損益金(H)	52,950,983

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

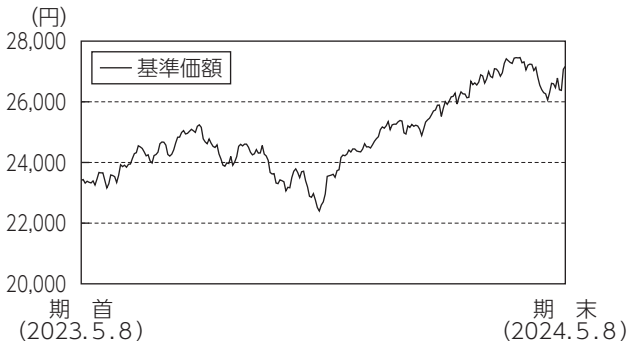
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIコクサイ指数 (税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)		株先比率	式物比率	公社比率	債入率
	円	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首)2023年 5月8日	23,413	—	22,472	—	100.8	—	—	—
5月末	23,532	0.5	22,588	0.5	103.9	—	—	—
6月末	24,341	4.0	23,333	3.8	103.6	—	—	—
7月末	25,192	7.6	24,151	7.5	97.5	—	—	—
8月末	24,598	5.1	23,638	5.2	101.6	—	—	—
9月末	23,427	0.1	22,576	0.5	103.6	—	—	—
10月末	22,597	△ 3.5	21,723	△ 3.3	99.4	—	—	—
11月末	24,349	4.0	23,460	4.4	99.9	—	—	—
12月末	25,366	8.3	24,497	9.0	98.5	—	—	—
2024年 1月末	25,892	10.6	25,020	11.3	105.6	—	—	—
2月末	26,554	13.4	25,611	14.0	104.6	—	—	—
3月末	27,456	17.3	26,470	17.8	99.9	—	—	—
4月末	26,784	14.4	25,796	14.8	104.7	—	—	—
(期末)2024年 5月8日	27,168	16.0	26,114	16.2	99.2	—	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) MSCIコクサイ指数(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関し、いかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
 (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 ※参考指数を「MSCIコクサイ指数(配当込み、円ヘッジ・円ベース)」から「MSCIコクサイ指数(税引後配当込み、円ヘッジ・円ベース)」に変更しました。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：23,413円 期末：27,168円 騰落率：16.0%

【基準価額の主な変動要因】

先進国(日本を除きます。以下同じ。)の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、先進国

株式市況が上昇したことを受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、米国のインフレ警戒感の後退、中国の経済対策への期待から欧米株ともに上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やF R B(米国連邦準備制度理事会)の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などから長期金利が大幅に上昇したことを受け、株価は下落しました。10月に入ると、つなぎ予算の成立により政府機関の閉鎖が回避され一時的に反発しましたが、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化、長期金利のさらなる上昇などが嫌気され、続落しました。11月以降は、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化し金利が低下したことやF R B議長の発言を受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、急上昇しました。2024年1月に入ると、台湾の半導体企業が強気見通しを出したことが好感され、株価は続伸しました。4月以降は、米国の利下げ期待が後退したことや、中東情勢への懸念が高まったことなどの影響により株価は下落しましたが、米国の半導体関連株の買い戻しや中東情勢への懸念の後退を主因に下げ幅を縮小し、当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ ポートフォリオについて

先進国株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。

ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	7円 (7)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	9 (9)
合計	16

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 959	百万円 1,027	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 S&P500 EMINI FUT（アメリカ）	百万円 121	百万円 -
SP500 MIC EMIN FUT（アメリカ）	24	-
MINI S&P/TSX 60（カナダ）	7	-
MINI HSI IDX FUT（香港）	3	-
FTSE 100 IDX FUT（イギリス）	16	-
EURO STOXX 50（ドイツ）	24	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 199,581	% 100.0
投資信託財産総額	199,581	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1カナダ・ドル=112.81円、1オーストラリア・ドル=102.03円、1香港ドル=19.81円、1シンガポール・ドル=114.35円、1イギリス・ポンド=193.66円、1スイス・フラン=170.46円、1デンマーク・クローネ=22.32円、1ノルウェー・クローネ=14.17円、1スウェーデン・クローネ=14.24円、1ユーロ=166.56円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（147,373千円）の投資信託財産総額（199,581千円）に対する比率は、73.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	343,664,764円
コール・ローン等	50,099,014
未収入金	149,203,209
差入委託証拠金	144,362,541
(B) 負債	144,437,509
未払金	144,427,509
未払解約金	10,000
(C) 純資産総額(A - B)	199,227,255
元本	73,330,915
次期繰越損益金	125,896,340
(D) 受益権総口数	73,330,915口
1万口当り基準価額(C / D)	27,168円

* 期首における元本額は87,202,979円、当作成期間中における追加設定元本額は35,387,663円、同解約元本額は49,259,727円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	21,477,132円
ターゲット・リターン（コスト控除後3%）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	2,945円
ターゲット・リターン（コスト控除後5%）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	1,766円
スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）	2,088,702円
スマート・アロケーション・Dガード	1,535,982円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）	6,377,432円
ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり）	41,266,736円
DCスマート・アロケーション・Dガード	580,220円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は27,168円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,828,904円
受取利息	27,340
その他収益金	4,828,309
支払利息	△ 26,745
(B) 有価証券売買損益	△ 8,728,234
売買益	20,750,149
売買損	△ 29,478,383
(C) 先物取引等損益	32,733,523
取引益	39,883,442
取引損	△ 7,149,919
(D) その他費用	△ 69,958
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	28,764,235
(F) 前期繰越損益金	116,967,741
(G) 解約差損益金	△ 69,964,873
(H) 追加信託差損益金	50,129,237
(I) 合計(E + F + G + H)	125,896,340
次期繰越損益金(I)	125,896,340

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内株式マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

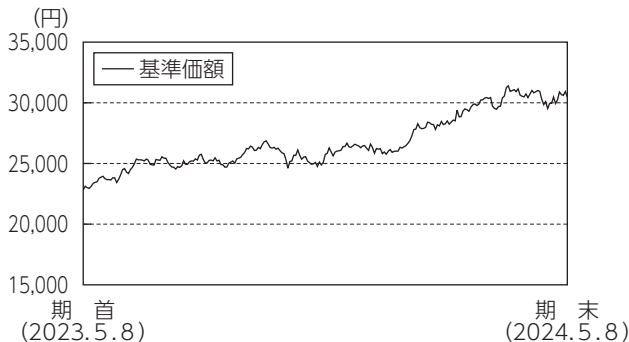
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

国内株式マザーファンド

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		TOPIX (配当込み)		株 先 比	式 物 率	公 社 債 入 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2023年 5月8日	22,824	%	3,437.23	%	100.0	%	-
5月末	23,430	2.7	3,537.93	2.9	99.9	-	-
6月末	25,256	10.7	3,805.00	10.7	100.0	-	-
7月末	25,686	12.5	3,861.80	12.4	99.8	-	-
8月末	25,724	12.7	3,878.51	12.8	100.0	-	-
9月末	25,874	13.4	3,898.26	13.4	99.9	-	-
10月末	25,096	10.0	3,781.64	10.0	100.0	-	-
11月末	26,444	15.9	3,986.65	16.0	99.9	-	-
12月末	26,375	15.6	3,977.63	15.7	99.8	-	-
2024年 1月末	28,461	24.7	4,288.36	24.8	99.9	-	-
2月末	29,881	30.9	4,499.61	30.9	99.9	-	-
3月末	31,148	36.5	4,699.20	36.7	100.1	-	-
4月末	30,891	35.3	4,656.27	35.5	100.1	75.7	-
(期末)2024年 5月8日	30,469	33.5	4,593.89	33.7	99.9	76.8	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：22,824円 期末：30,469円 騰落率：33.5%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が上昇したことで、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 国内株式市況

国内株式市況は大幅に上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より、コロナ禍からの経済活動正常化や供給制約解消により企業業績の回復が期待されたことなどから、大幅に上昇しました。2023年7月に入り、日銀の政策修正観測や米国における長期金利の上昇などから高値圏での保ち合いとなりま

したが、8月半ばに発表された2023年4-6月期GDP(国内総生産)成長率が予想を上回る高い伸びとなったことなどが好感され、再び上昇しました。9月下旬以降は、米国における長期金利の上昇や景気の先行き不透明感、パレスチナ情勢の悪化などが懸念され、反落しました。11月以降は、欧米におけるインフレ率の鈍化や金利の低下、良好な企業決算や株主還元拡充の発表などが好感された一方、日米の金利差縮小による円高進行などが懸念され、狭いレンジでの推移となりました。2024年1月以降は、企業業績面での高い評価に加え、新NISA(少額投資非課税制度)を通じた資金流入や海外投資家による日本株投資の積極化、円安進行などが好感され、急上昇しました。3月下旬以降は、中東情勢の悪化や米国の利下げ開始の後ずれ観測、半導体関連企業の予想を下回る決算発表などを受け、やや反落して当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ ポートフォリオについて

TOPIX先物(ミニTOPIX先物を含む。)取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。また、日銀がマイナス金利政策を解除した後、残存期間の短い国債に投資を再開し、おおむね70~80%程度の組入比率としました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	6円 (6)
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	6

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	999,989	(-)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

種類別	買建		売建		
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額	
国内	百万円	百万円	百万円	百万円	
	株式先物取引	7,321	7,999	-	-

- (注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公社債

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

当 期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
1222国庫短期証券 2024/7/8	千円 999,989		千円

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当 期			末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	1,000,000	999,992	76.8	-	-	-	76.8

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	年 利率	当 期		末	
			額面金額	評 価 額	額 面 金 額	償 還 年 月 日
国債証券	1222国庫短期証券	%	千円 1,000,000	千円 999,992		2024/07/08
合計	銘柄数 金額	1銘柄				
			1,000,000	999,992		

(注) 単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当 期		
	買 建 額	売 建 額	
国内	百万円	百万円	
	TOPIX	1,273	-
内	ミニTOPIX	27	-

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 999,992	% 75.4
コール・ローン等、その他	326,731	24.6
投資信託財産総額	1,326,724	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,302,385,173円
コール・ローン等	255,003,856
公社債(評価額)	999,992,861
未収入金	4,729,550
差入委託証拠金	42,658,906
(B) 負債	315,720
未払金	22,720
未払解約金	293,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,302,069,453
元本	427,344,881
次期繰越損益金	874,724,572
(D) 受益権総口数	427,344,881口
1万口当り基準価額(C/D)	30,469円

* 期首における元本額は676,581,093円、当作成期間中における追加設定元本額は357,662,633円、同解約元本額は606,898,845円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	5,931,019円
ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)	265,284,952円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	63,029円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	111,430円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)	1,552,860円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	3,367,108円
スマート・アロケーション・Dガード	87,227円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	8,291,331円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	730,874円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	39,272,992円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	364,999円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)	36,121,929円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	66,132,163円
DCスマート・アロケーション・Dガード	32,968円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は30,469円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 360,644円
受取利息	73,851
支払利息	△ 434,495
(B) 先物取引等損益	433,372,210
取引益	456,706,215
取引損	△ 23,334,005
(C) 当期損益金(A + B)	433,011,566
(D) 前期繰越損益金	867,652,042
(E) 解約差損益金	△992,337,603
(F) 追加信託差損益金	566,398,567
(G) 合計(C + D + E + F)	874,724,572
次期繰越損益金(G)	874,724,572

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

配当込みTOPIX(本書類における「TOPIX(配当込み)」をいう。)の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有する。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負わない。当ファンドは、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負わない。

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第11期（決算日 2024年5月8日）

（作成対象期間 2023年5月9日～2024年5月8日）

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

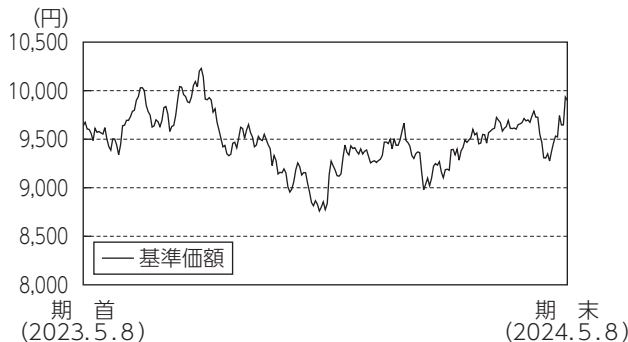
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ハ. 残存期間の短いわが国の債券 ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,637円 期末：9,900円 騰落率：2.7%

【基準価額の主な変動要因】

新興国株式市況が上昇する中で基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国株式市況

新興国株式市況は上昇しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米国でのAI（人工知能）関連の半導体企業の強気見通しや債務上限問題の解決、インフレ率の鈍化などが好感され、大幅に上昇しました。2023年8月以降は、米国国債の増発やFRB（米国連邦準備制度理事会）の政策金利見通しの引き上げ、米国政府機関の閉鎖懸念などによる長期金利の大幅な上昇、景気の先行き不透明感や企業業績の伸びの鈍化、パレスチナ情勢の悪化などが嫌気され、10月末にかけて下落しました。11月以降は、約1年ぶりに実施された米中首脳会談による地政学リスクの後退などを背景に、上昇しました。その後は、AI関連の半導体関連企業のけん引、中国の全国人民代表大会で強気な経済成長目標が打ち出され、景気刺激策への期待が強まったことなどを背景に、上昇基調で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびETFに投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

年 月 日	基準価額		MSCI E M 指数 (税引後配当込み、 米ドルベース)		株式先物 比率	公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率				
(期首)2023年5月8日	9,637	-	11,763	-	78.3	-	14.6	6.2
5月末	9,440	△2.0	11,647	△1.0	81.0	-	14.2	6.4
6月末	9,630	△0.1	11,907	1.2	80.5	-	14.1	6.6
7月末	10,202	5.9	12,641	7.5	78.2	-	14.1	6.3
8月末	9,610	△0.3	12,002	2.0	82.3	-	14.5	6.8
9月末	9,154	△5.0	11,487	△2.3	87.7	-	15.2	7.0
10月末	8,855	△8.1	11,224	△4.6	70.7	-	20.6	9.2
11月末	9,348	△3.0	11,985	1.9	78.1	-	14.3	7.3
12月末	9,665	0.3	12,495	6.2	78.4	-	13.4	7.4
2024年1月末	9,161	△4.9	11,983	1.9	84.9	-	13.8	8.1
2月末	9,452	△1.9	12,464	6.0	77.0	-	14.8	8.3
3月末	9,650	0.1	12,767	8.5	78.9	-	14.9	8.2
4月末	9,743	1.1	12,924	9.9	83.2	-	16.7	8.4
(期末)2024年5月8日	9,900	2.7	13,145	11.7	82.0	-	16.9	8.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI E M指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI E M指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

※参考指数を「MSCI E M指数 (配当込み、米ドルベース)」から「MSCI E M指数 (税引後配当込み、米ドルベース)」に変更しました。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	8円 (8)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	5 (4)
(その他)	(1)
合計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2023年5月9日から2024年5月8日まで)

種類別	買 建		売 建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国 株式先物取引	百万円 708	百万円 732	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■ 組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首	当期		期末	
	口数	口数	外貨建金額	評価額	邦貨換算金額
(香港) ISHARES ASIA TRUST - ISH-HKD	千口 63.8	千口 63.8	千香港ドル 1,226	千円 24,304	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	63.8 1銘柄	63.8 1銘柄	1,226	24,304 <16.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首	当期		期末	
	口数	口数	外貨建金額	評価額	邦貨換算金額
(イギリス) ISHARES MSCI SAUDI CAPD USDA	千口 3.8	千口 3.8	千アメリカ・ドル 24	千円 3,823	
(アメリカ) ISHARES MSCI BRAZIL ETF	0.98	0.98	31	4,938	
ISHARES MSCI MEXICO ETF	0.3	0.3	20	3,113	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	5.08 3銘柄	5.08 3銘柄	76	11,875 <8.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当期	期末
	買建額	売建額
外 FTSE TAIWAN INDEX (シンガポール)	百万円 10	百万円 —
MSCI EMGMKT (アメリカ)	74	—
IFSC NIFTY 50 (インド)	13	—
BIST 30 FUTURES (トルコ)	0	—
国 KOSPI2 INX FUT (韓国)	10	—
FTSE/JSE TOP 40 (南アフリカ)	5	—
SET50 FUTURES (タイ)	1	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項目	当期	期末
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 24,304	% 16.8
投資証券	11,875	8.2
コール・ローン等、その他	108,102	75.0
投資信託財産総額	144,281	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.95円、1香港ドル=19.81円、1トルコ・リラ=4.804円、100韓国ウォン=11.37円、1マレーシア・リンギット=32.66円、1南アフリカ・ランド=8.37円、1タイ・バーツ=4.19円、1ポーランド・ズロチ=38.621円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（119,414千円）の投資信託財産総額（144,281千円）に対する比率は、82.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	253,310,415円
コール・ローン等	35,973,133
投資信託受益証券(評価額)	24,304,374
投資証券(評価額)	11,875,492
未収入金	112,989,567
差入委託証拠金	68,167,849
(B) 負債	109,382,175
未払金	109,094,175
未払解約金	288,000
(C) 純資産総額(A - B)	143,928,240
元本	145,377,490
次期繰越損益金	△ 1,449,250
(D) 受益権総口数	145,377,490口
1万口当り基準価額(C / D)	9,900円

* 期首における元本額は158,569,662円、当作成期間中における追加設定元本額は99,602,614円、同解約元本額は112,794,786円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり） 5,872,008円
 スマート・アロケーション・Dガード 4,465,474円
 ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり） 18,482,011円
 ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり） 114,886,830円
 DCスマート・アロケーション・Dガード 1,671,167円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,900円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,449,250円です。

■損益の状況

当期 自2023年5月9日 至2024年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,584,365円
受取配当金	749,448
受取利息	114,990
その他収益金	1,740,904
支払利息	△ 20,977
(B) 有価証券売買損益	△ 6,543,278
売買益	18,854,214
売買損	△25,397,492
(C) 先物取引等損益	5,848,192
取引益	16,641,708
取引損	△10,793,516
(D) その他費用	△ 81,101
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	1,808,178
(F) 前期繰越損益金	△ 5,755,600
(G) 解約差損益金	8,615,786
(H) 追加信託差損益金	△ 6,117,614
(I) 合計(E + F + G + H)	△ 1,449,250
次期繰越損益金(I)	△ 1,449,250

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

運用報告書 第11期 (決算日 2023年10月25日)

(作成対象期間 2022年10月26日～2023年10月25日)

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

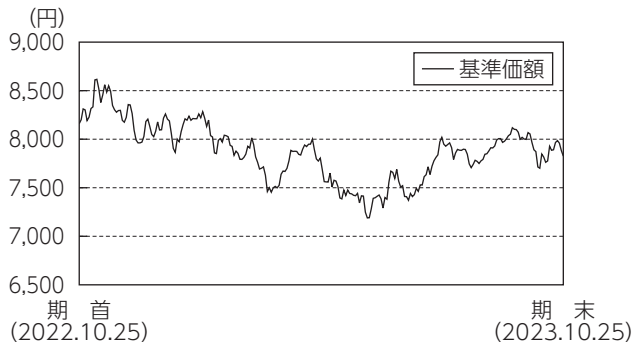
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI [®] ” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI [®] ” class A」の投資証券(米ドル建) ロ. 商品の指数を対象指数とした上場投資信託証券(ETF)
投資信託証券組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		RICI®(米ドル建)		投資信託 受益証券 組入比率		"RICI" ファンド クラスA 組入比率	
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
(期首)2022年10月25日	8,160	-	10,107	-	2.0	98.9		
10月末	8,192	0.4	10,178	0.7	2.0	98.4		
11月末	8,225	0.8	10,288	1.8	1.9	92.5		
12月末	8,188	0.3	10,291	1.8	3.6	88.5		
2023年1月末	8,132	△0.3	10,302	1.9	3.5	94.5		
2月末	7,812	△4.3	9,916	△1.9	3.0	92.7		
3月末	7,700	△5.6	9,786	△3.2	2.5	93.3		
4月末	7,560	△7.4	9,682	△4.2	1.8	93.0		
5月末	7,248	△11.2	9,301	△8.0	1.8	96.2		
6月末	7,371	△9.7	9,542	△5.6	1.4	95.9		
7月末	7,945	△2.6	10,389	2.8	1.5	93.2		
8月末	7,912	△3.0	10,394	2.8	1.7	91.6		
9月末	8,054	△1.3	10,630	5.2	2.2	93.1		
(期末)2023年10月25日	7,826	△4.1	10,371	2.6	3.1	93.4		

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) RICI® (米ドル建) とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数®」の略称で、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) RICI® (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1営業日前の日付の終値を採用しています。
- (注4) "RICI"® ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI® class A」の投資証券(米ドル建)のことです。
- (注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,160円 期末：7,826円 騰落率：△4.1%

【基準価額の主な変動要因】

「RICI® ファンド クラスA」および商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) を高位に組み入れることにより、世界的商品市場の中長期的な動きを捉えることをめざして運用を行った結果、為替ヘッジコストや諸経費負担等がマイナス要因となり、当作成期の基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○商品市況

商品市況は上昇しました。
商品市況は、メタルセクターや農産物セクターがけん引して上昇しました。原油(WTI)は、中国での新型コロナウイルスの感染拡大やFRB(米国連邦準備制度理事会)高官のタカ派発言、米国のガソリン在庫増加、OECD(経済協力開発機構)による2023年世界経済成長率見通しの低位据え置きなどから2022年11月に下

落し、その後は横ばい圏での推移が続きました。2023年2月から3月中旬にかけては、市場予想よりも強い米国の雇用統計やPPI(生産者物価指数)の発表などを受けたFRBの利上げ長期化、また在庫の積み上がり懸念されたほか、米国の地方銀行の経営破綻を発端とした世界的な金融不安の広がりから、投資家のリスク回避姿勢が強まったことで、下落幅を拡大させる展開となりました。しかしその後は、金融不安が和らいだことや米国のインフレ圧力緩和を受けて早期の利上げ打ち止め期待が広がったことを背景に、上昇しました。4月中旬からは、堅調な米国の経済統計を背景にFRBの利上げ長期化による景気減速が意識されたことや、米国の地方銀行の経営破綻を受けた金融不安の広がりから投資家のリスク回避姿勢が強まり下落しました。7月以降は、インフレ圧力緩和に伴う米国の利上げ長期化懸念の後退や、ウクライナ情勢悪化によるロシア産原油等の輸出停滞観測などから上昇しました。その後は、中国の軟弱な経済指標を受けて下落する場面もありましたが、サウジアラビアとロシアが現行の原油供給制限を年末まで延長すると表明したことなどから、上昇基調が続きました。10月には、景気減速懸念などにより調整した一方、中東情勢への懸念が下支えとなりました。天然ガスは受給の緩みなどから大幅に下落しました。メタルセクターは、中国が新型コロナウイルスを徹底的に抑え込むゼロコロナ政策から転換するとの期待感が台頭したことや、FRBの利上げペースの減速期待などが支援材料となり、当作成期首から2023年1月にかけて上昇しました。5月以降は、中国の低調な経済指標や米国の利上げ長期化などが懸念材料となり産業金属が下落し、金利上昇に伴う相対的な価値低下から貴金属も下落しました。農産物セクターは、小麦やトウモロコシが下落した一方、供給不安からコアアオレンジージュースなどが大幅に上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も「RICI®」ファンド クラスAおよび商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当作成期は「RICI®」ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。その結果、当作成期末の「RICI®」ファンド クラスAの組入比率は93.4%、商品の指数を対象指数としたETFの組入比率は3.1%となりました。また、為替変動リスクの低減のため、為替ヘッジを行いました。

○"RICI"® ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ®氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI®に関する情報の提供を受け、RICI®の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI®の動きを反映した投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当作成期の参考指数(RICI® (米ドル建))の騰落率は2.6%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△4.1%となりました。

「RICI®」ファンド クラスAの組入比率が100%からかい離した部分や為替ヘッジコスト、設定・解約に伴う影響等が参考指数との違いの離要因となりました。また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

今後も「RICI®」ファンド クラスAおよび商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	0円 (0)
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用) (その他)	10 (0) (10)
合計	10

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2022年10月26日から2023年10月25日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 0.1 (-)	千アメリカ・ドル 2 (-)	千口 - (-)	千アメリカ・ドル - (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年10月26日から2023年10月25日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 6.903121 (-)	千アメリカ・ドル 370 (-)	千口 6.44829 (-)	千アメリカ・ドル 352 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2022年10月26日から2023年10月25日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
INVESCO DB COMMODITY INDEX T (アメリカ)		千口 0.1	千円 320	円 3,200			千口	千円	円

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年10月26日から2023年10月25日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
"RICI®" ファンド クラスA (ケイマン諸島)		千口 6.903121	千円 52,148	円 7,554	"RICI®" ファンド クラスA (ケイマン諸島)		千口 6.44829	千円 51,514	円 7,988

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期		比 率
	□ 数	評 価 額	
		外貨建金額 邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ) INVESCO DB COMMODITY INDEX T	千口 0.2	千円 4 740	% 3.1

ファンド名	当 期		比 率
	□ 数	評 価 額	
		外貨建金額 邦貨換算金額	
外国投資証券 (ケイマン諸島) "RICI®" ファンド クラスA	千口 2,69768	千円 149 22,434	% 93.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年10月25日現在

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 740	% 2.5
投資証券	22,434	74.9
コール・ローン等、その他	6,778	22.6
投資信託財産総額	29,953	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.99円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(25,173千円)の投資信託財産総額(29,953千円)に対する比率は、84.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月25日現在

項 目	当 期	末
(A) 資産		54,193,797円
コール・ローン等		4,828,958
投資信託受益証券(評価額)		740,951
投資証券(評価額)		22,434,028
未収入金		26,189,860
(B) 負債		30,178,747
未払金		25,849,747
未払解約金		4,329,000
(C) 純資産総額(A - B)		24,015,050
元本		30,687,809
次期繰越損益金		△ 6,672,759
(D) 受益権総口数		30,687,809口
1万口当り基準価額(C/D)		7,826円

* 期首における元本額は22,714,656円、当作成期間中における追加設定元本額は78,539,650円、同解約元本額は70,566,497円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

商品 (為替ヘッジあり) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	9,811,458円
スマート・アロケーション・Dガード	3,447,015円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり)	16,184,580円
D Cスマート・アロケーション・Dガード	1,244,756円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は7,826円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,672,759円です。

■損益の状況

当期 自2022年10月26日 至2023年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,317円
受取配当金	1,909
受取利息	1,315
支払利息	△ 907
(B) 有価証券売買損益	△ 172,094
売買益	7,020,384
売買損	△ 7,192,478
(C) その他費用	△ 38,453
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 208,230
(E) 前期繰越損益金	△ 4,178,376
(F) 解約差損益金	15,464,497
(G) 追加信託差損益金	△ 17,750,650
(H) 合計(D + E + F + G)	△ 6,672,759
次期繰越損益金(H)	△ 6,672,759

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

“RICI®” ファンド クラスA

当ファンド（ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド）はケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI®” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI®” class A」の投資証券（米ドル建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能なFinancial Statements等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

財政状態計算書
2023年3月31日現在

	単位：米ドル
資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	59,414,524
証拠金取引勘定	24,547,994
現金および現金同等物	4,857,582
その他の未収金および 監督当局への前払年次費用	1,292
資産合計	88,821,392
資本	
経営者株式	100
資本合計	100
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	2,532,818
未払費用	112,610
負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	2,645,428
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	86,175,864

包括利益計算書

2022年4月1日～2023年3月31日

単位：米ドル

投資収益

現金からの受取利息	607,618
外国為替純損益	(47,293)
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純損益	(15,427,259)
投資損益合計	(14,866,934)

営業費用

運用会社報酬	715,327
管理会社報酬	140,563
取引費用	130,062
監査報酬	48,702
保管会社報酬	20,948
弁護士費用	9,870
その他の営業費用	1,655
営業費用合計	1,067,127

償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の運用による増減	(15,934,061)
---------------------------------	---------------------

組入資産の明細
2023年3月31日現在

債券

(単位：米ドル)

銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	12,000,000.00	11,832,780.00
TREASURY BILL	11,000,000.00	10,935,776.06
TREASURY BILL	10,000,000.00	9,897,459.30
TREASURY BILL	9,000,000.00	8,980,120.62
TREASURY BILL	9,000,000.00	8,807,265.81
TREASURY BILL	8,000,000.00	7,849,532.24

先物

(単位：米ドル)

銘柄名	数量	清算金額
MILL WHEAT EURO MAY23	39.00	(46,181.67)
MILL WHEAT EURO SEP23	79.00	(4,592.31)
RAPESEED EURO AUG23	22.00	3,864.41
RAPESEED EURO MAY23	10.00	(58,939.96)
COCOA FUTURE - IC JUL23	22.00	3,869.99
COCOA FUTURE - IC MAY23	11.00	19,467.37
RSS3 RUBBER (OSE) SEP23	106.00	(1,172.14)
BRENT CRUDE FUTR JUL23	95.00	60,960.00
BRENT CRUDE FUTR JUN23	45.00	(171,000.00)
COFF ROBUSTA 10TN JUL23	53.00	310.00
COFF ROBUSTA 10TN MAY23	27.00	44,010.00
CORN FUTURE JUL23	85.00	18,812.50
CORN FUTURE MAY23	42.00	(37,562.50)
COTTON NO.2 FUTR JUL23	57.00	(11,165.00)
COTTON NO.2 FUTR MAY23	28.00	(49,840.00)
FCOJ-A FUTURE JUL23	9.00	2,872.50
FCOJ-A FUTURE MAY23	5.00	37,500.00
GASOLINE RBOB FUT JUN23	16.00	14,716.80
GASOLINE RBOB FUT MAY23	8.00	5,577.60
GOLD 100 OZ FUTR JUN23	22.00	292,360.00
KC HRW WHEAT FUT JUL23	13.00	1,312.50
KC HRW WHEAT FUT MAY23	7.00	350.00
LEAN HOGS FUTURE JUN23	23.00	(83,360.00)
LIVE CATTLE FUTR JUN23	27.00	12,780.00
LME COPPER FUTURE APR23	(16.00)	(16,487.50)
LME COPPER FUTURE APR23	16.00	(72,157.50)
LME COPPER FUTURE JUN23	10.00	(1,000.00)
LME COPPER FUTURE MAY23	16.00	14,600.00

銘柄名	数量	清算金額
LME COPPER FUTURE MAY23	(11.00)	968.75
LME LEAD FUTURE APR23	(34.00)	4,937.50
LME LEAD FUTURE APR23	34.00	(28,700.00)
LME LEAD FUTURE JUN23	21.00	(9,006.25)
LME LEAD FUTURE MAY23	(23.00)	8,437.50
LME LEAD FUTURE MAY23	34.00	(12,593.75)
LME NICKEL FUTURE APR23	(5.00)	35,784.00
LME NICKEL FUTURE APR23	5.00	(179,328.00)
LME NICKEL FUTURE JUN23	4.00	7,679.76
LME NICKEL FUTURE MAY23	(4.00)	(7,661.76)
LME NICKEL FUTURE MAY23	6.00	(46,752.00)
LME PRI ALUM FUTR APR23	(56.00)	(17,911.00)
LME PRI ALUM FUTR APR23	56.00	(328,912.50)
LME PRI ALUM FUTR JUN23	38.00	13,062.50
LME PRI ALUM FUTR MAY23	60.00	15,945.00
LME PRI ALUM FUTR MAY23	(40.00)	(14,662.50)
LME TIN FUTURE APR23	(6.00)	(20,480.00)
LME TIN FUTURE APR23	6.00	(105,440.00)
LME TIN FUTURE JUN23	4.00	(810.00)
LME TIN FUTURE MAY23	7.00	23,595.00
LME TIN FUTURE MAY23	(5.00)	1,365.00
LME ZINC FUTURE APR23	(22.00)	57,356.25
LME ZINC FUTURE APR23	22.00	(252,037.50)
LME ZINC FUTURE JUN23	15.00	(2,050.00)
LME ZINC FUTURE MAY23	(15.00)	1,881.25
LME ZINC FUTURE MAY23	23.00	(60,175.00)
LOW SU GASOIL G JUN23	9.00	2,875.00
LOW SU GASOIL G MAY23	4.00	(25,000.00)
LUMBER FUTURE JUL23	37.00	1,232.00
LUMBER FUTURE MAY23	18.00	(30,827.50)
MILK FUTURE APR23	2.00	6,040.00
MILK FUTURE MAY23	3.00	(500.00)
NATURAL GAS FUTR JUN23	139.00	73,830.00
NATURAL GAS FUTR MAY23	64.00	(465,280.00)
NY HARB ULSD FUT JUN23	10.00	11,487.00
NY HARB ULSD FUT MAY23	5.00	(40,236.00)
OAT FUTURE JUL23	15.00	(975.00)
OAT FUTURE MAY23	8.00	(6,537.50)

ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド

銘柄名	数量	清算金額
PALLADIUM FUTURE JUN23	2.00	(37,090.00)
PLATINUM FUTURE JUL23	32.00	68,160.00
RED WHEAT FUT MGE JUL23	13.00	4,887.50
RED WHEAT FUT MGE MAY23	7.00	(8,225.00)
ROUGH RICE (CBOT) JUL23	12.00	(1,600.00)
ROUGH RICE (CBOT) MAY23	6.00	(8,110.00)
SILVER FUTURE JUL23	19.00	8,195.00
SILVER FUTURE MAY23	11.00	47,570.00
SOYBEAN FUTURE JUL23	27.00	19,950.00
SOYBEAN FUTURE MAY23	13.00	(7,150.00)
SOYBEAN MEAL FUTR JUL23	9.00	3,200.00
SOYBEAN MEAL FUTR MAY23	4.00	(1,360.00)
SOYBEAN OIL FUTR JUL23	34.00	10,710.00
SOYBEAN OIL FUTR MAY23	16.00	(53,184.00)
SUGAR #11 (WORLD) JUL23	24.00	4,435.20
SUGAR #11 (WORLD) MAY23	13.00	31,012.80
WHEAT FUTURE(CBT) MAY23	22.00	(83,637.50)
WHITE SUGAR (ICE) AUG23	19.00	1,995.00

銘柄名	数量	清算金額
WHITE SUGAR (ICE) MAY23	10.00	35,255.00
WTI CRUDE FUTURE JUN23	116.00	75,980.00
WTI CRUDE FUTURE MAY23	56.00	(120,960.00)

「ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「RICI® class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「Rogers International Commodity™」および「RICI®」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第19期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

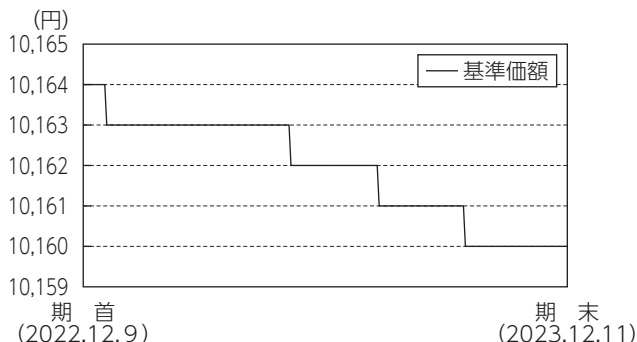
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2022年12月9日	円	%	%
	10,164	-	-
12月末	10,163	△0.0	-
2023年1月末	10,163	△0.0	-
2月末	10,163	△0.0	-
3月末	10,163	△0.0	-
4月末	10,163	△0.0	-
5月末	10,162	△0.0	-
6月末	10,162	△0.0	-
7月末	10,161	△0.0	-
8月末	10,161	△0.0	-
9月末	10,160	△0.0	-
10月末	10,160	△0.0	-
11月末	10,160	△0.0	-
(期末)2023年12月11日	10,160	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,164円 期末：10,160円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	19,535,266	100.0
投資信託財産総額	19,535,266	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	19,535,266,323円
コール・ローン等	19,535,266,323
(B) 負債	29,184,000
未払解約金	29,184,000
(C) 純資産総額(A - B)	19,506,082,323
元本	19,198,713,135
次期繰越損益金	307,369,188
(D) 受益権総口数	19,198,713,135口
1万口当り基準価額(C/D)	10,160円

* 期首における元本額は14,576,480,402円、当作成期間中における追加設定元本額は27,183,021,765円、同解約元本額は22,560,789,032円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	6,471,708,187円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A1新時代- (為替ヘッジあり)	977,694円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A1新時代- (為替ヘッジなし)	977,694円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし)	9,608円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,107円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし)	49,107円
世界水資源関連株式ファンド	984円
ダイワ/“RICI” コモディティ・ファンド	2,074,249円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	82,551,045円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型)	180,729円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型)	737,649円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	95,276円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	337,885円
世界セレクトティブ株式オープン	983円
世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	3,668,122,787円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	3,404,533,061円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	1,690,708,296円
DCダイワ・マネー・ポートフォリオ	3,873,348,807円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)	132,757円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型)	52,987円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	467,315円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型)	12,784円
ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSMA専用)	3,666円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	155,317円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	38,024円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型)	4,380円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型)	22,592円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース)	33,689円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース)	96,254円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース	9,817円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース	6,964円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース	9,479円
ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型)	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	982,368円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型)	1,097円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型)	2,690円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,350円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプル	
リターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	9,652円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,160円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,497,360円
受取利息	7,522
支払利息	△ 6,504,882
(B) 当期損益金(A)	△ 6,497,360
(C) 前期繰越損益金	238,705,846
(D) 解約差損益金	△365,355,257
(E) 追加信託差損益金	440,515,959
(F) 合計(B + C + D + E)	307,369,188
次期繰越損益金(F)	307,369,188

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。